

「わか杉っ子！育ちと学び支援事業」アンケート調査結果(シートA 園長等、教頭・主任等用)

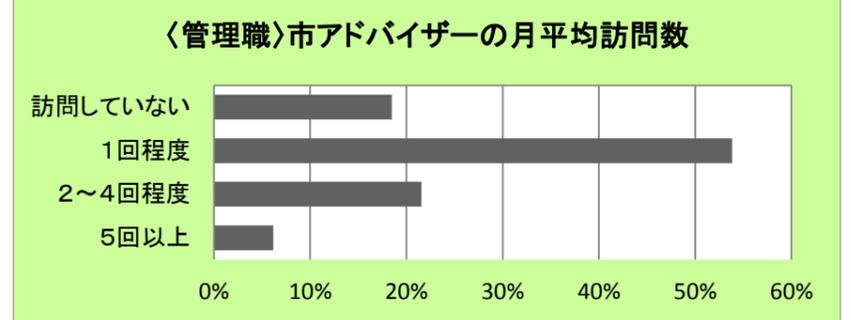
平成31年1月実施

有効回答数 秋田県(3市計)65/70施設(92.8%)、大館市27/27施設(100.0%)、男鹿市9/9施設(100.0%)、横手市29/34施設(85.3%)

市アドバイザーの訪問数

1 平成30年度(3月末までの見込みも含む)の訪問数は、月平均どれくらいでしたか。

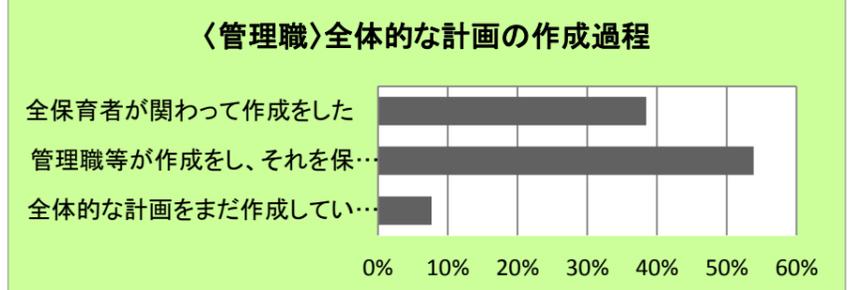
	回答数	(%)
① 訪問していない	12	18%
② 1回程度	35	54%
③ 2~4回程度	14	22%
④ 5回以上	4	6%
	65	100%



全体的な計画及び指導計画の作成

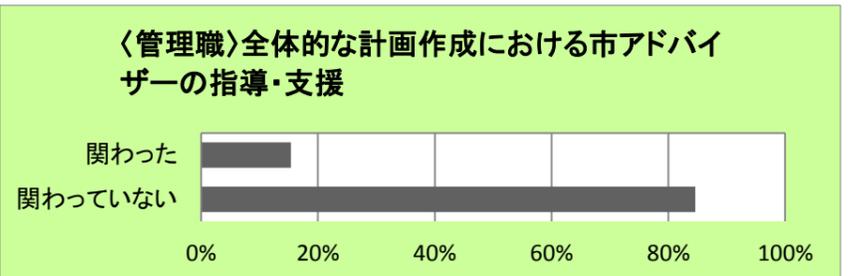
2 全体的な計画の作成に当たり、貴園ではどのように取り組みましたか。

	回答数	(%)
① 全保育者が関わって作成をした	25	38%
② 管理職等が作成をし、それを保育者間で共通理解を図った	35	54%
③ 全体的な計画をまだ作成していない	5	8%
	65	100%



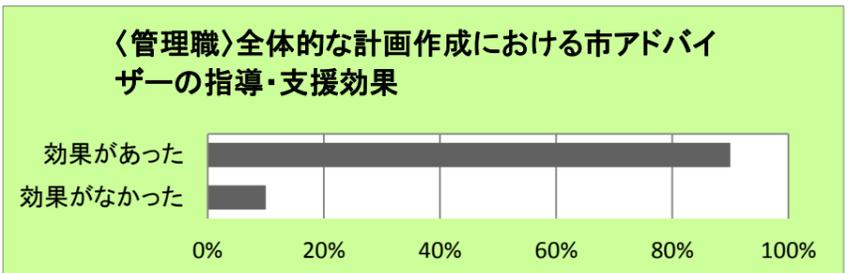
3 全体的な計画の作成に市アドバイザーは関わりましたか。(指導も含む)

	回答数	(%)
① 関わった	10	15%
② 関わっていない	55	85%
	65	100%



4 全体的な計画の作成に市アドバイザーが関わった効果はありましたか。

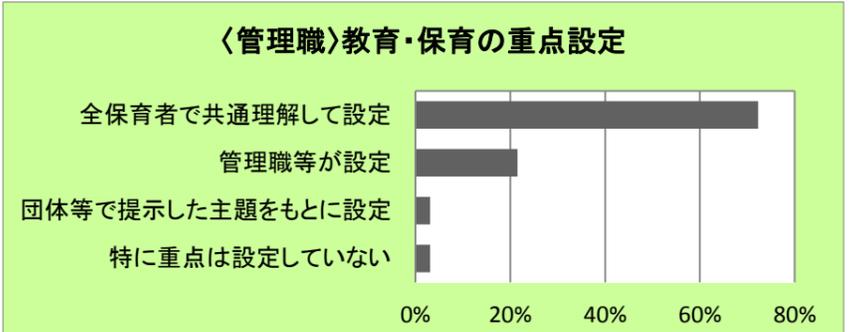
	回答数	(%)
① 効果があった	9	90%
② 効果がなかった	1	10%
	10	100%



カリキュラムマネジメントの実施

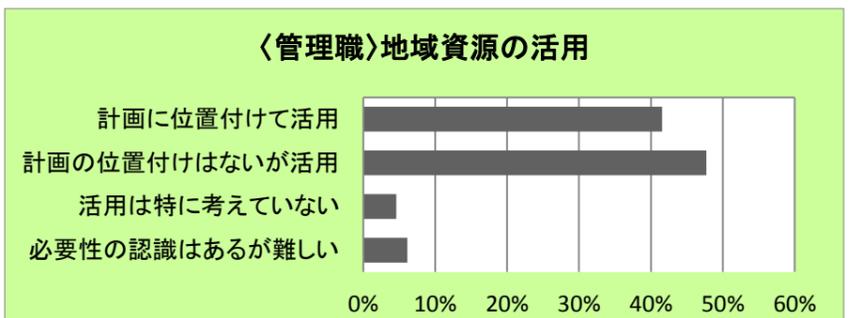
5 教育・保育目標の具現化に当たり、どのように重点設定しましたか。

	回答数	(%)
① 全保育者で共通理解して設定	47	72%
② 管理職等が設定	14	22%
③ 団体等で提示した主題をもとに設定	2	3%
④ 特に重点は設定していない	2	3%
	65	100%



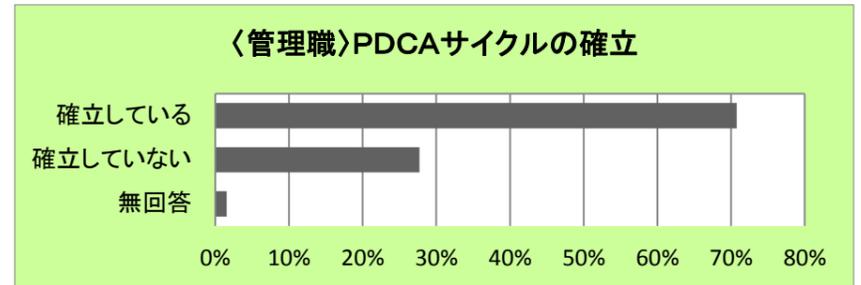
6 教育・保育に必要な人的・物的資源を、地域などの外部から活用していますか。

	回答数	(%)
① 計画に位置付けて活用	27	42%
② 計画の位置付けはないが活用	31	48%
③ 活用は特に考えていない	3	5%
④ 必要性の認識はあるが難しい	4	6%
④の回答理由: 外部の活用には慣れていない。市の教育・保育ADを積極的に活用すべきだったがタイミングを逃して進めてしまった。必要性は感じているが、具体策として検討中。	65	100%



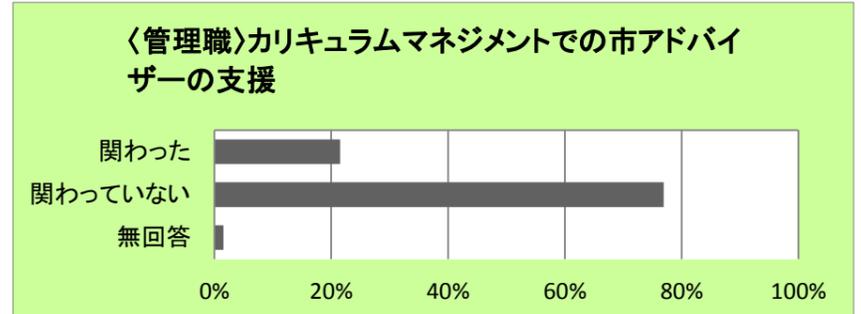
7 全体的な計画及び指導計画に基づき実施し、評価、改善を図るPDCAサイクルを確立していますか。

	回答数	(%)
① 確立している	46	71%
② 確立していない	18	28%
③ 無回答	1	2%
	65	100%



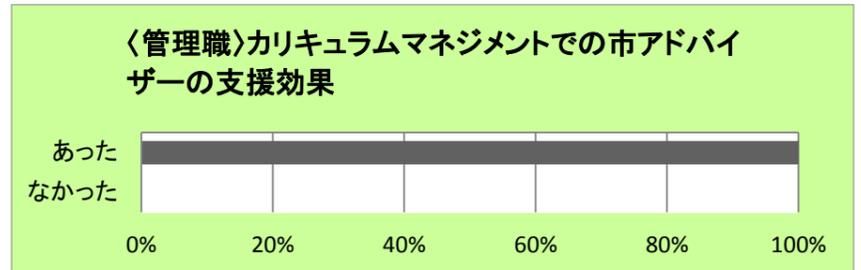
8 カリキュラムマネジメントの実施に市アドバイザーは関わりましたか。(指導も含む)

	回答数	(%)
① 関わった	14	22%
② 関わっていない	50	77%
③ 無回答	1	2%
	65	100%



9 カリキュラムマネジメントの実施に市アドバイザーが関わった効果はありましたか。

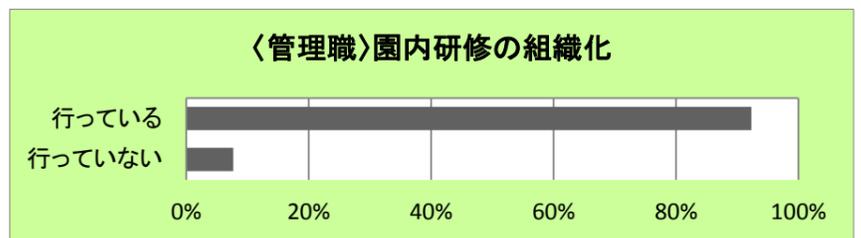
	回答数	(%)
① あった	14	100%
② なかった	0	0%
	14	100%



### 教職員の資質の向上

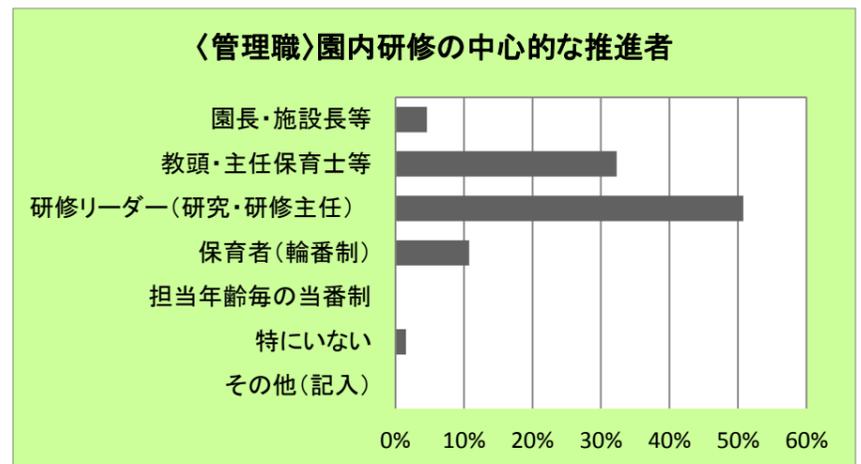
10 園内研修を園務分掌に位置付け、組織的に行っていますか。

	回答数	(%)
① 行っている	60	92%
② 行っていない	5	8%
	65	100%



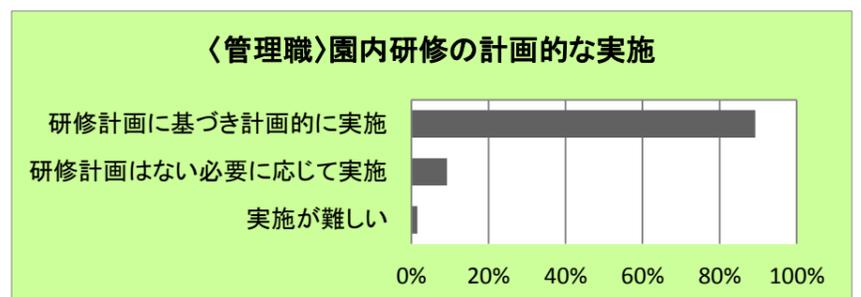
11 園内研修を進める中心的な役割(計画作成や運営等を実質的に進めている方)を果たしている方はどなたですか。

	回答数	(%)
① 園長・施設長等	3	5%
② 教頭・主任保育士等	21	32%
③ 研修リーダー(研究・研修主任)	33	51%
④ 保育者(輪番制)	7	11%
⑤ 担当年齢毎の当番制	0	0%
⑥ 特にいない	1	2%
⑦ その他(記入)	0	0%
	65	100%



12 園内研修を計画的に実施していますか。

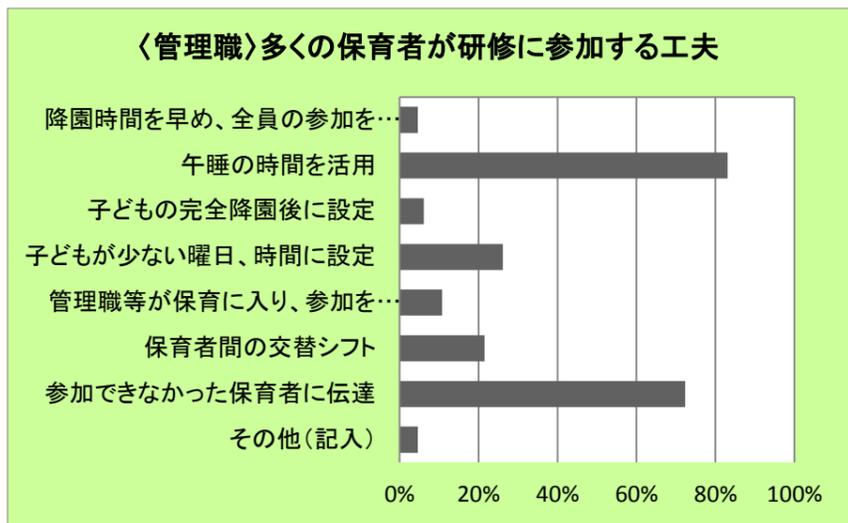
	回答数	(%)
① 研修計画に基づき計画的に実施	58	89%
② 研修計画はない必要に応じて実施	6	9%
③ 実施が難しい	1	2%
	65	100%



13 多くの保育者が園内研修に参加するため、どのような工夫をしていますか。(複数回答)

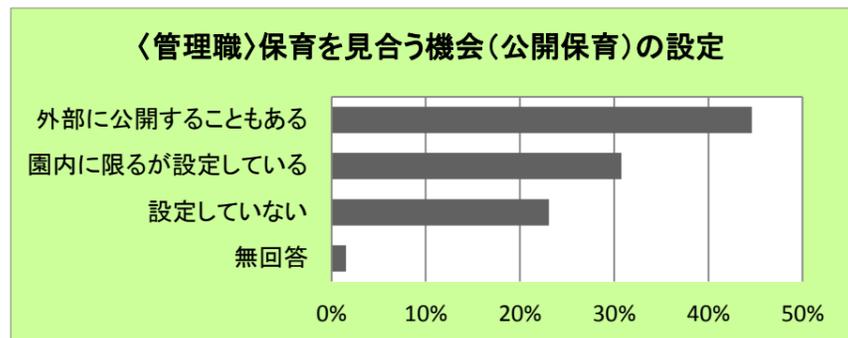
	回答数	(%)
① 降園時間を早め、全員の参加を確保	3	5%
② 午睡の時間を活用	54	83%
③ 子どもの完全降園後に設定	4	6%
④ 子どもが少ない曜日、時間に設定	17	26%
⑤ 管理職等が保育に入り、参加を確保	7	11%
⑥ 保育者間の交替シフト	14	22%
⑦ 参加できなかった保育者に伝達	47	72%
⑧ その他(記入)	3	5%

⑧その他:職員会議に引き続き行うことで、参加が確保できる。



14 保育力を高めるため、保育者同士が保育を見合う機会を設定していますか。

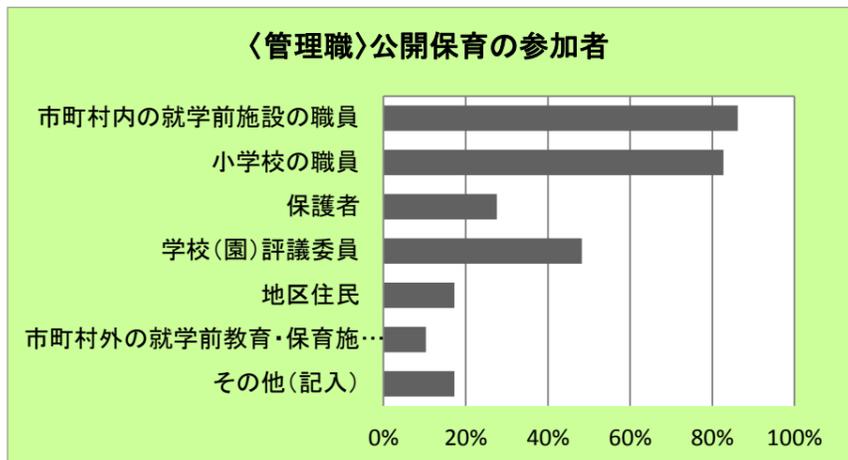
	回答数	(%)
① 外部に公開することもある	29	45%
② 園内に限るが設定している	20	31%
③ 設定していない	15	23%
④ 無回答	1	2%
	65	100%



15 保育を公開し、参観を募る場合どの方を対象としていますか。(複数回答)

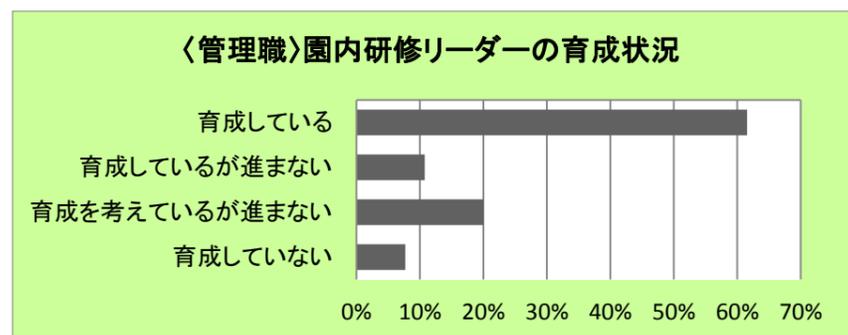
	回答数	(%)
① 市町村内の就学前施設の職員	25	86%
② 小学校の職員	24	83%
③ 保護者	8	28%
④ 学校(園)評議委員	14	48%
⑤ 地区住民	5	17%
⑥ 市町村外の就学前教育・保育施設の職員	3	10%
⑦ その他(記入)	5	17%

⑦その他:地区主任児童委員、保育所地区連携委員、地区協力委員、主任児童委員



16 貴園では、園内研修(研究)を推進するリーダーを育成していますか。

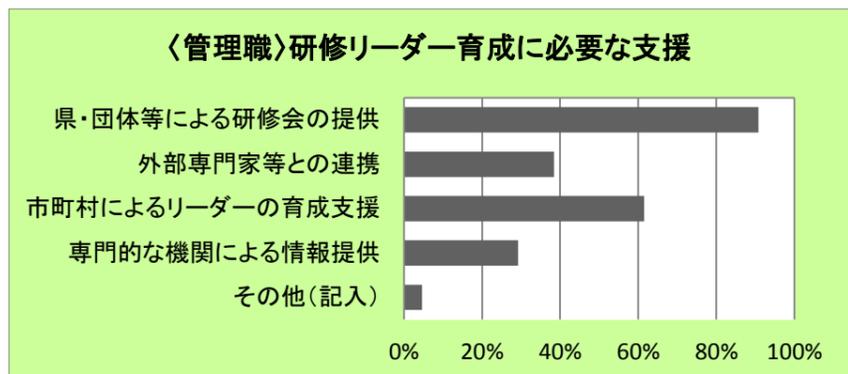
	回答数	(%)
① 育成している	40	62%
② 育成しているが進まない	7	11%
③ 育成を考えているが進まない	13	20%
④ 育成していない	5	8%
	65	100%



17 園内研修(研究)を推進するリーダーを育成するノウハウや専門的知識を補うためにはどのような支援があればよいですか。(複数回答)

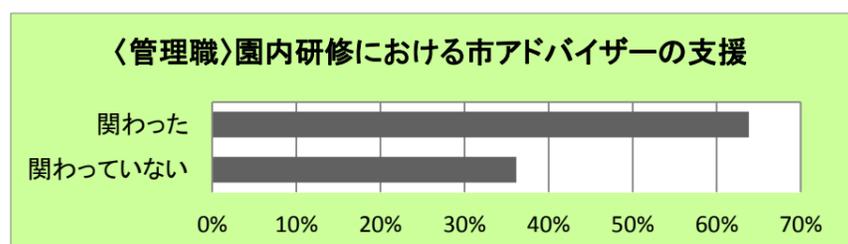
	回答数	(%)
① 県・団体等による研修会の提供	59	91%
② 外部専門家等との連携	25	38%
③ 市町村によるリーダーの育成支援	40	62%
④ 専門的な機関による情報提供	19	29%
⑤ その他(記入)	3	5%

⑤その他:職員が少ないので、リーダーはいるが育成者がいない。



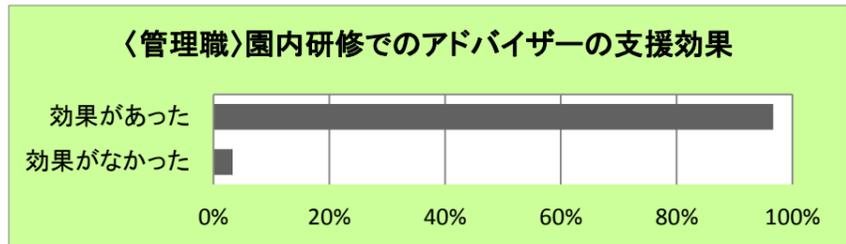
18 園内研修に市アドバイザーは関わりましたか。

	回答数	(%)
① 関わった	30	64%
② 関わっていない	17	36%
	47	100%



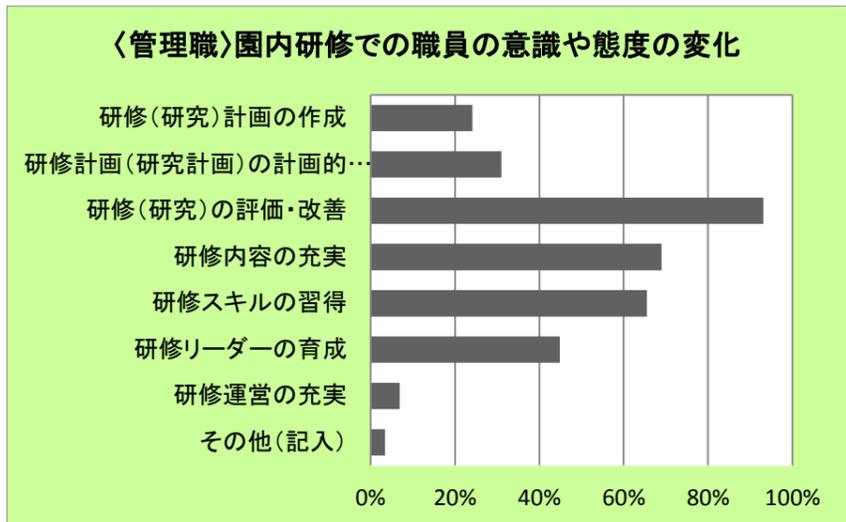
19 園内研修に市アドバイザーが関わった効果はありましたか。

	回答数	(%)
① 効果があった	29	97%
② 効果がなかった	1	3%
	30	100%



20 市アドバイザーの関わりとして効果があった指導や支援内容はどれですか。(複数回答)

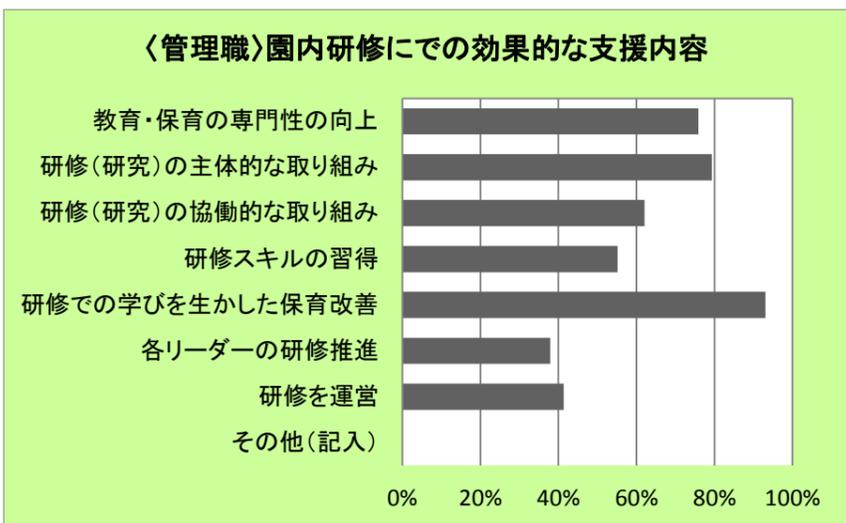
	回答数	(%)
① 研修(研究)計画の作成	7	24%
② 研修計画(研究計画)の計画的な実施	9	31%
③ 研修(研究)の評価・改善	27	93%
④ 研修内容の充実	20	69%
⑤ 研修スキルの習得	19	66%
⑥ 研修リーダーの育成	13	45%
⑦ 研修運営の充実	2	7%
⑧ その他(記入)	1	3%



⑧その他:協議の助言をいただいてよかった。

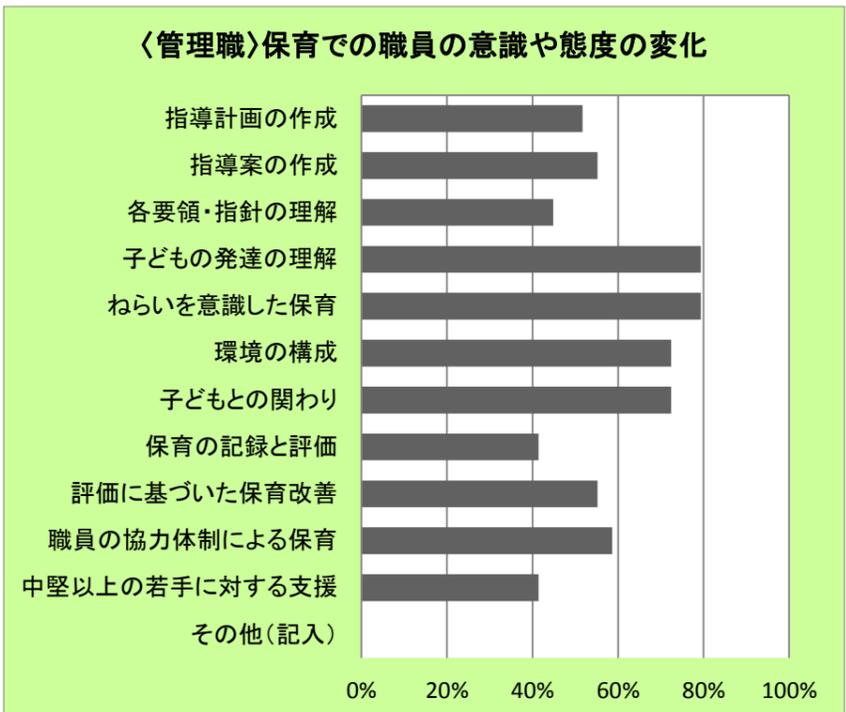
21 研修において、自園の職員のよい変化(少しの変化も含む)はどれですか。(複数回答)

	回答数	(%)
① 教育・保育の専門性の向上	22	76%
② 研修(研究)の主体的な取り組み	23	79%
③ 研修(研究)の協働的な取り組み	18	62%
④ 研修スキルの習得	16	55%
⑤ 研修での学びを生かした保育改善	27	93%
⑥ 各リーダーの研修推進	11	38%
⑦ 研修を運営	12	41%
⑧ その他(記入)	0	0%



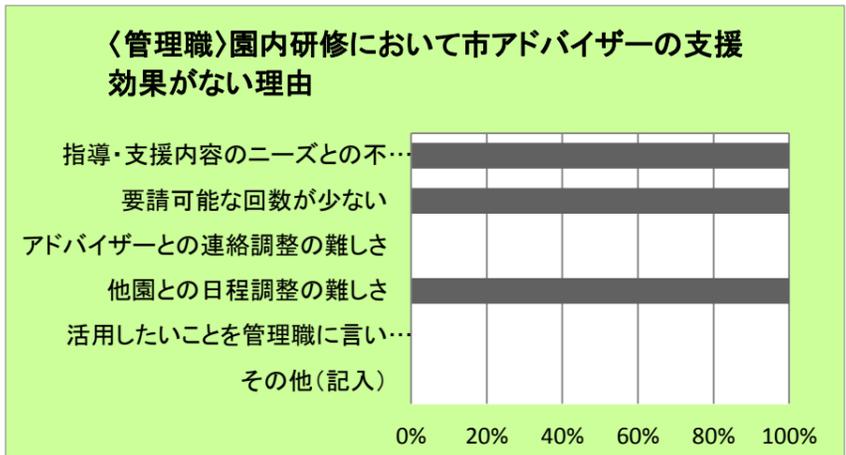
22 保育において、自園の職員のよい変化はどれですか。(複数回答)

	回答数	(%)
① 指導計画の作成	15	52%
② 指導案の作成	16	55%
③ 各要領・指針の理解	13	45%
④ 子どもの発達の理解	23	79%
⑤ ねらいを意識した保育	23	79%
⑥ 環境の構成	21	72%
⑦ 子どもとの関わり	21	72%
⑧ 保育の記録と評価	12	41%
⑨ 評価に基づいた保育改善	16	55%
⑩ 職員の協力体制による保育	17	59%
⑪ 中堅以上の若手に対する支援	12	41%
⑫ その他(記入)	0	0%



23 効果がなかったと思う理由は何ですか。(複数回答)

	回答数	(%)
① 指導・支援内容のニーズとの不一致	1	100%
② 要請可能な回数が少ない	1	100%
③ アドバイザーとの連絡調整の難しさ	0	0%
④ 他園との日程調整の難しさ	1	100%
⑤ 活用したいことを管理職に言いにくい	0	0%
⑥ その他(記入)	0	0%

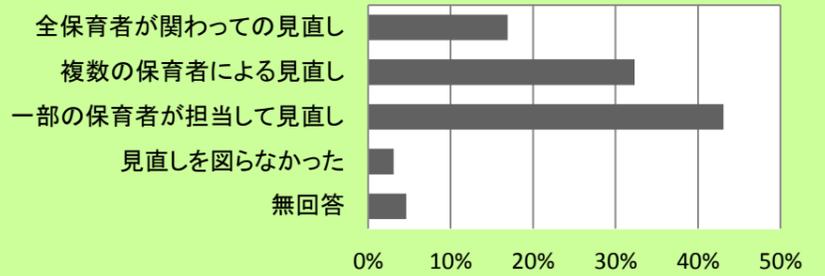


## 小学校教育への円滑な接続

24 小学校への円滑な接続を意識して5歳児の指導計画の見直しを図りましたか。

	回答数	(%)
① 全保育者が関わっての見直し	11	17%
② 複数の保育者による見直し	21	32%
③ 一部の保育者が担当して見直し	28	43%
④ 見直しを図らなかった	2	3%
⑤ 無回答	3	5%
	65	100%

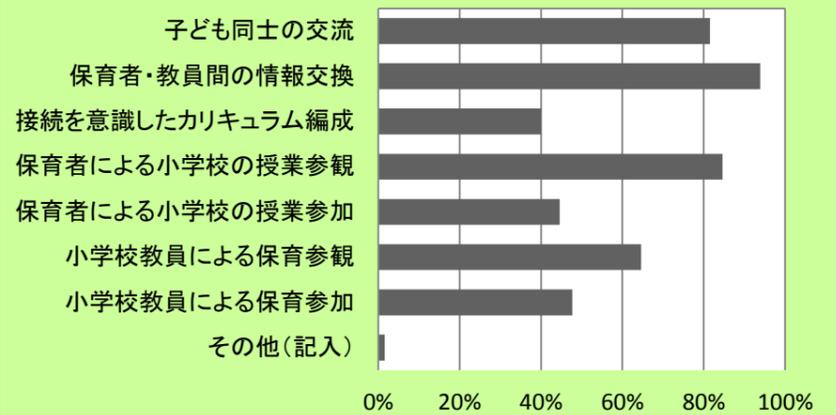
### 〈管理職〉接続を意識した指導計画の見直し



25 小学校との連携・接続において実践している内容はどれですか。(複数回答)

	回答数	(%)
① 子ども同士の交流	53	82%
② 保育者・教員間の情報交換	61	94%
③ 接続を意識したカリキュラム編成	26	40%
④ 保育者による小学校の授業参観	55	85%
⑤ 保育者による小学校の授業参加	29	45%
⑥ 小学校教員による保育参観	42	65%
⑦ 小学校教員による保育参加	31	48%
⑧ その他(記入)	1	2%

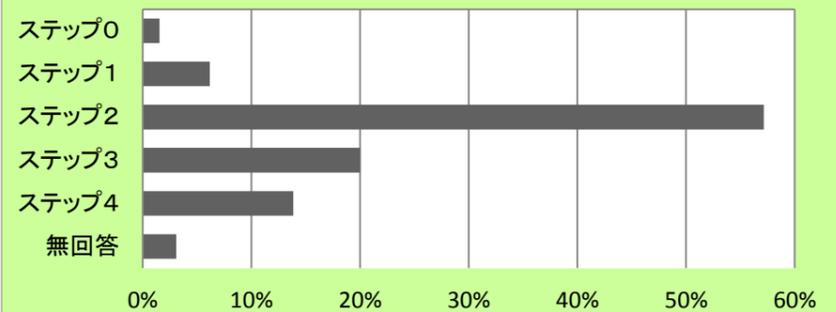
### 〈管理職〉小学校との連携における実践内容



26 現段階における小学校との連携状況に近いものはどれですか。

	回答数	(%)
① ステップ0 連携の予定・計画なし	1	2%
② ステップ1 連携・接続を検討中	4	6%
③ ステップ2 幼児・児童の交流、教職員の連携あり	36	57%
④ ステップ3 指導計画等の見直しを実施	13	20%
⑤ ステップ4 実施結果を踏まえて改善	9	14%
⑥ 無回答	2	3%
	65	100%

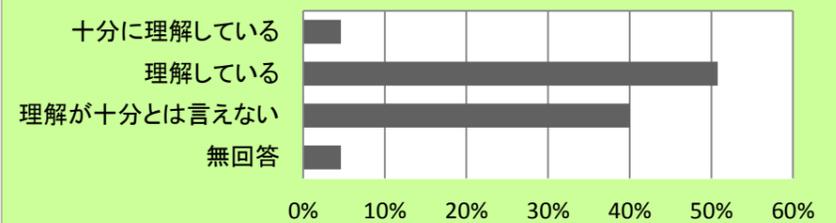
### 〈管理職〉小学校との連携状況(ステップ)



27 就学前及び小学校教育の共通点や相違点などを保育者全体で理解していますか。

	回答数	(%)
① 十分に理解している	3	5%
② 理解している	33	51%
③ 理解が十分とは言えない	26	40%
④ 無回答	3	5%
	65	100%

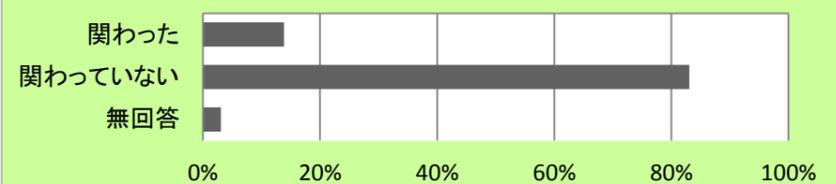
### 〈管理職〉幼小の共通点や相違点の理解



28 小学校との円滑な接続の取組に市アドバイザーは関わりましたか。

	回答数	(%)
① 関わった	9	14%
② 関わっていない	54	83%
③ 無回答	2	3%
	65	100%

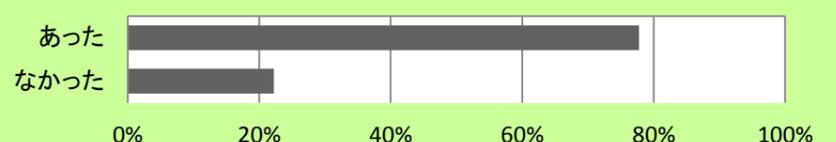
### 〈管理職〉小学校との連携における市アドバイザーの指導・支援



29 小学校との円滑な接続の取組に市アドバイザーが関わった効果はありましたか。

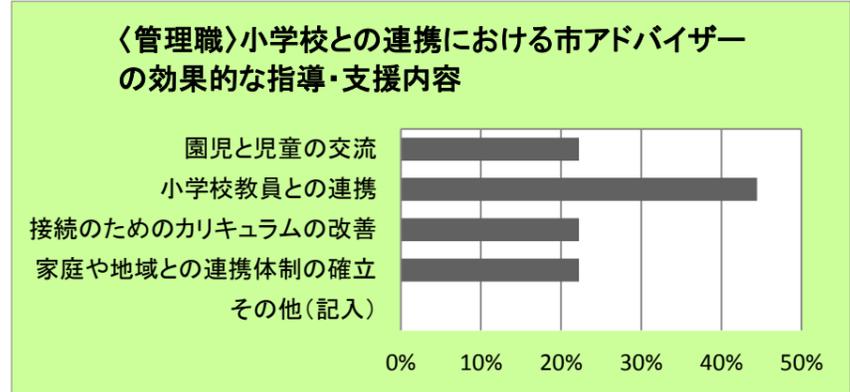
	回答数	(%)
① あった	7	78%
② なかった	2	22%
	9	100%

### 〈管理職〉小学校との連携における市アドバイザーの指導・支援の効果



30 効果があった内容はどれですか。(複数回答)

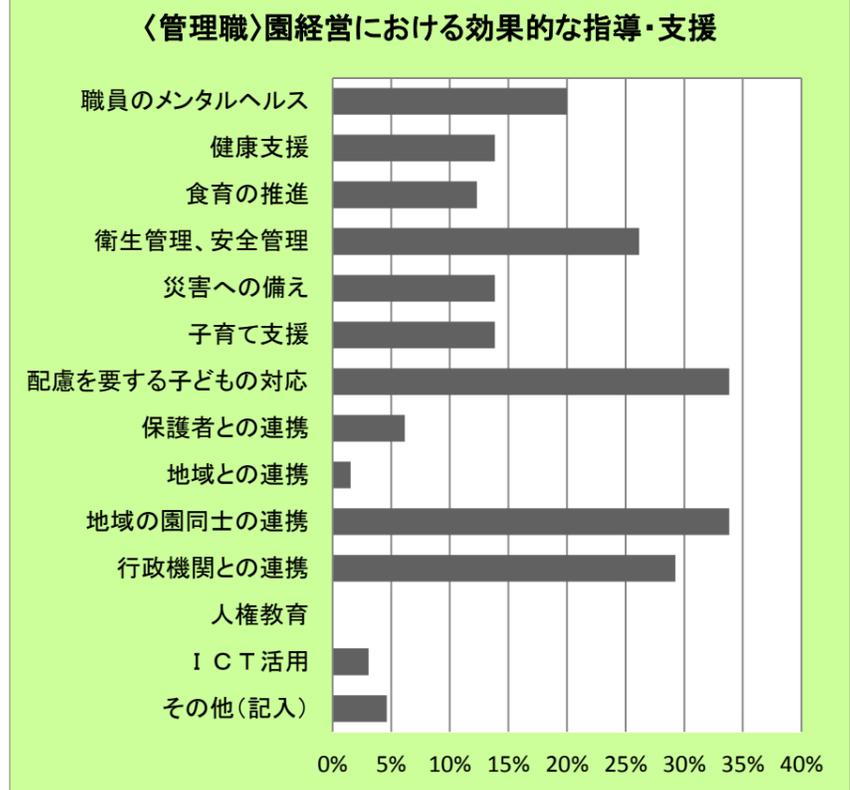
	回答数	(%)
① 園児と児童の交流	2	22%
② 小学校教員との連携	4	44%
③ 接続のためのカリキュラムの改善	2	22%
④ 家庭や地域との連携体制の確立	2	22%
⑤ その他(記入)	0	0%



園運営全般

31 次の項目でアドバイザーが関わり、効果があったものを全て選択してください。(複数回答)

	回答数	(%)
① 職員のメンタルヘルス	13	20%
② 健康支援	9	14%
③ 食育の推進	8	12%
④ 衛生管理、安全管理	17	26%
⑤ 災害への備え	9	14%
⑥ 子育て支援	9	14%
⑦ 配慮を要する子どもの対応	22	34%
⑧ 保護者との連携	4	6%
⑨ 地域との連携	1	2%
⑩ 地域の園同士の連携	22	34%
⑪ 行政機関との連携	19	29%
⑫ 人権教育	0	0%
⑬ ICT活用	2	3%
⑭ その他(記入)	3	5%

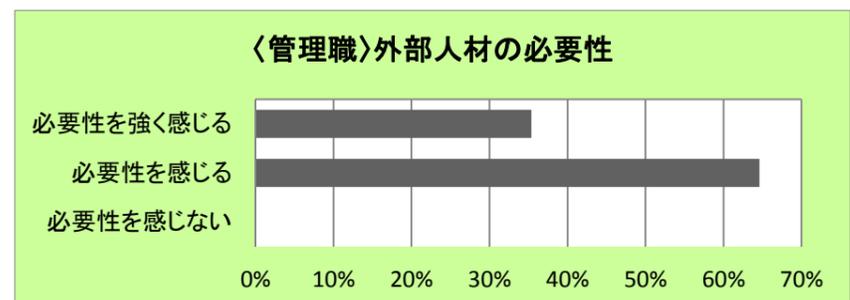


⑭その他: 保育指導員に同行による一年に一回の保育指導、研修の進め方、保育内容の充実(実際に見てもらっての助言やアドバイス)、指導計画の作成

外部機関等との連携

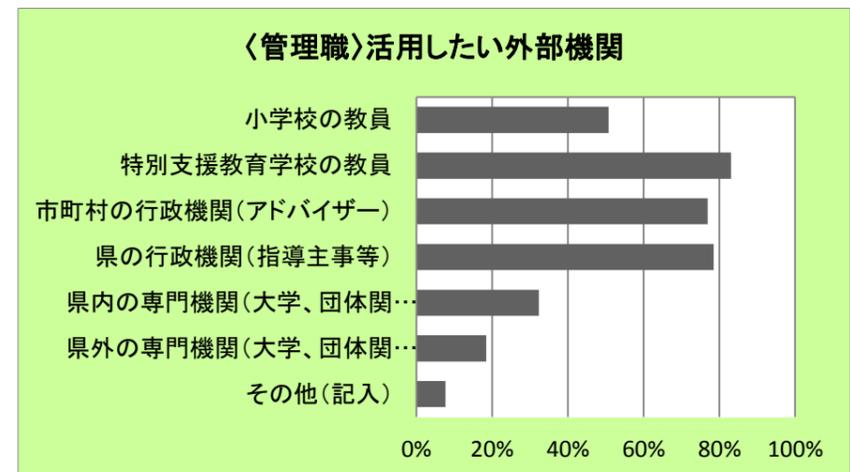
32 教育・保育の充実を考える上で外部人材(指導・助言・相談等)を活用する必要性は感じますか。

	回答数	(%)
① 必要性を強く感じる	23	35%
② 必要性を感じる	42	65%
③ 必要性を感じない	0	0%
	65	100%



33 教育・保育の充実を図る上で活用したい外部機関は、次のうちどこですか。(複数回答)

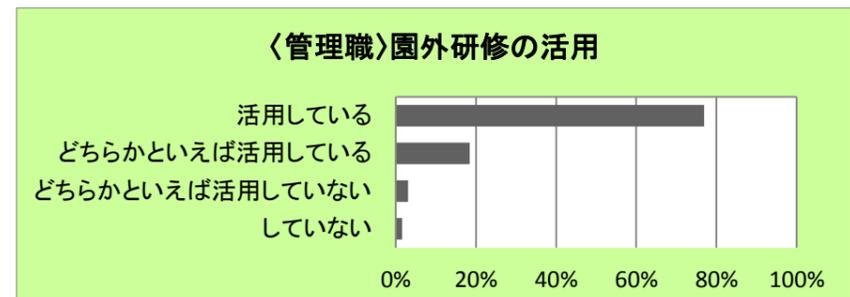
	回答数	(%)
① 小学校の教員	33	51%
② 特別支援教育学校の教員	54	83%
③ 市町村の行政機関(アドバイザー)	50	77%
④ 県の行政機関(指導主事等)	51	78%
⑤ 県内の専門機関(大学、団体関係者)	21	32%
⑥ 県外の専門機関(大学、団体関係者)	12	18%
⑦ その他(記入)	5	8%



⑦その他: キリスト教保育連盟、保健センター保健師、小児科医、歯科医等の専門機関、中学校区での連携を基本とする外部機関

34 園外研修の機会を積極的に活用していますか。

	回答数	(%)
① 活用している	50	77%
② どちらかといえば活用している	12	18%
③ どちらかといえば活用していない	2	3%
④ していない	1	2%
	65	100%

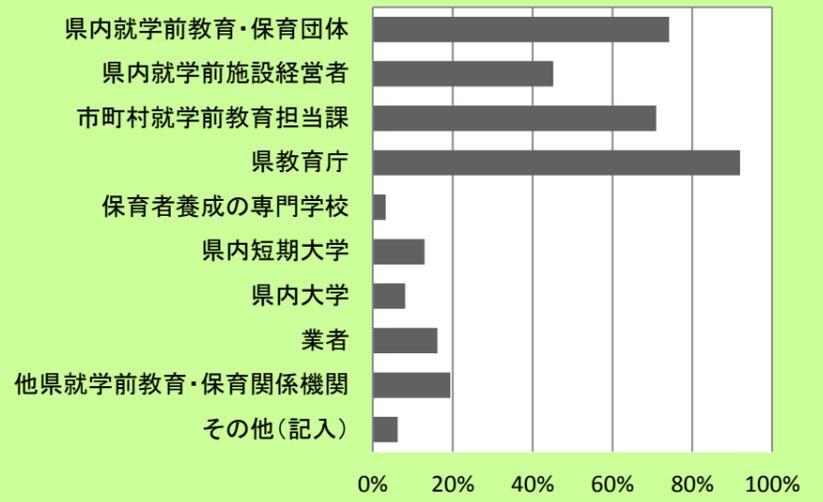


35 主にどのような団体の研修を活用していますか。(複数回答)

	回答数	(%)
① 県内就学前教育・保育団体	46	74%
② 県内就学前施設経営者	28	45%
③ 市町村就学前教育担当課	44	71%
④ 県教育庁	57	92%
⑤ 保育者養成の専門学校	2	3%
⑥ 県内短期大学	8	13%
⑦ 県内大学	5	8%
⑧ 業者	10	16%
⑨ 他県就学前教育・保育関係機関	12	19%
⑩ その他(記入)	4	6%

⑩その他:キリスト教保育連盟、県・市保育士会、県市保育協議会

〈管理職〉園外研修で活用する団体・人材



市アドバイザーに求める資質・能力

36 アドバイザーが今後も配置になる場合、指導や支援をしてほしい内容はどれですか。(複数回答)

	回答数	(%)
① 〈計画〉全体的な計画等の作成	44	68%
② 〈研修〉研修(研究)計画作成	28	43%
③ 〈研修〉研修(研究)の計画的な実施	22	34%
④ 〈研修〉研修の評価・改善	26	40%
⑤ 〈研修〉研修内容の充実	44	68%
⑥ 〈研修〉研修方法の習得	29	45%
⑦ 〈研修〉園内研修、公開研究会の運営	22	34%
⑧ 〈研修〉周辺園との連携	16	25%
⑨ 〈保育実践〉各要領・指針の内容理解	23	35%
⑩ 〈保育実践〉子どもの発達理解	23	35%
⑪ 〈保育実践〉環境の構成	31	48%
⑫ 〈保育実践〉状況に応じた子どもの援助	37	57%
⑬ 〈保育実践〉評価を生かした計画の改善	29	45%
⑭ 〈園運営〉職員のメンタルヘルス	18	28%
⑮ 〈園運営〉クラス経営	7	11%
⑯ 〈園運営〉保護者への対応	18	28%
⑰ 〈園運営〉配慮を要する子どもへの対応	32	49%
⑱ 〈園運営〉健康支援	11	17%
⑲ 〈園運営〉食育の推進	7	11%
⑳ 〈園運営〉衛生管理、安全管理	15	23%
㉑ 〈園運営〉災害への備え	10	15%
㉒ 〈園運営〉子育て支援	8	12%
㉓ 〈園運営〉小学校との連携の推進	31	48%
㉔ 〈園運営〉地域との連携	12	18%
㉕ 〈人材育成〉若手保育者の育成	30	46%
㉖ 〈人材育成〉中堅保育者の育成	25	38%
㉗ 〈人材育成〉研修リーダーの育成	31	48%
㉘ その他(記入)	1	2%

〈管理職〉アドバイザーに求める指導・支援



※自由記述は、園が特定される場合があるため、3市分順不同でまとめています。また、一部の表現を変更しています。

37 貴市の教育・保育アドバイザーの活用するにあたって、内容や方法に関して要望や意見がある場合は記入してください。

① 内容面(保育の指導内容、園や保育者との関わり方、課題解決のための情報提供等)

【外部指導者の関わり(保育改善)】

- ・保育に関しては、いつも園内だけでは得られない視点からの、指導やアドバイスをいただき有難く感じている。
- ・十分に行われ、とても役立っております。

【外部指導者の関わり(研究、研修)】

- ・保育研究大会の発表に向けて保育や資料についてご指導いただき、保育の資質向上に繋がっています。
- ・園内研修では、研修の進め方など適切なアドバイスをもらい研修が深まり、次年度に繋がるものになった。

【外部指導者の関わり(面談)】

- ・保育士一人一人と面談してもらうことで、園長には言えない保育の悩みや職員間での悩みなどを聞き取りしてもらう事で、園長自身保育士の考えや思いを知ることが出来保育士対応に役立った。

【アドバイザーの人選、指導力、指導内容、育成】

- ・同市での保育経験者では遠慮があるかと思われる。的確なアドバイスが欲しい所がなかなか伝えられない場合が多々見られた。
- ・法人、施設によりその理念に相違がありその多様性に対応しスーパーバイズできる方にご指導願いたい。上記設問36を1人で担うのはかなり困難かと思われるので複数人で担当される体制をとっていただきたい。アドバイザーとして活躍出来る方を養成いただきたい。
- ・市保育アドバイザーについて、研究協議等を行う中で園側が求めている内容について理解不足や状況把握に不十分さが見られるなどし、視点のずれた論議となってしまう傾向があった。内容を熟知した上での指導を心がけてほしい。
- ・アドバイザー自身も勉強をしながらの体制だったためか？研修を受けてくるとその次の研修支援の内容がコロリと変わる場面があったり、ファシリテーターのやり方にもう少し指導力を発揮してほしい。
- ・保育者の頑張りや工夫を認め伝えてくれることは嬉しいが、課題も伝えてもらうことで、保育の質の向上になると思う。しかし、課題を伝えてもらい、真摯に受け止めすぎたり、逆に心に響かなかったりと一人一人感じ方は違うことを考えてみれば難しいと思う。
- ・今さらと思うような基本的なことがわからない・・・という保育者の思いに寄り添って何がわからないかを理解してくれる姿勢が欲しいです。
- ・アドバイザーが来園するとなると、どうしても身構えてしまいがち。身近な存在として一緒に保育を考えてくださるような雰囲気希望する。(受け入れる私たちの心持ちの問題でもあるが)
- ・保育の動向や方針など(保育の無償化)の全体的な知識となることについてもお話を伺いたい。(視野を広められる内容)

【訪問回数】

- ・実際に保育を見ていただき、直接アドバイスや情報をいただきたいです。園への訪問回数を増やしていただけたらありがたいです。
- ・訪問により、保育の振り返りや子どもの様子について新しい視点を与えられるよい機会になってはいますが、毎月の訪問ではなく、2ヶ月に1回など間隔が空くとよい。

【幼小連携 行政の関わり】

- ・保小連携に関しては特に市アドバイザー等が園、学校、行政をつなぐ役割を担ってほしいと感じている。実際の現場から出た課題や意見を行政へ伝え、実践に活かせる体制作りを強化することを願います。

【私学とのつながり】

- ・アドバイザーがいるのはわかっているが、私学とのつながりが少ないため必要性を感じない。アドバイスをしてもらうという前提がない。

【その他】

- ・保育の内容についての指導、子どもへの関わり方
- ・課題解決のための助言、指導

② 方法面(研修会の運営、活用の手続き等)

【継続的な関わり】

- ・訪問要請や、計画書等を提出をする指導訪問だけではない、園への立ち寄り、保育者等との語り合いの機会があれば有難いと思う。(多忙とは思いますが)
- ・普段の園内研修時に指導をお願いしようと思ったが、日常的な内容なため遠慮してしまった。公開保育や外部評価などでの指導でも、緊張している保育士等もいるので、身近な存在になるよう、来年度、積極的に利用していきたい。

【日程調整】

- ・園とアドバイザーとの日程調整が難しい。
- ・園の希望日に行えない。

【その他】

- ・来園し、保育状況、子どもの姿、保育者の保育を見ての指導。

地域で学び合う体制づくり

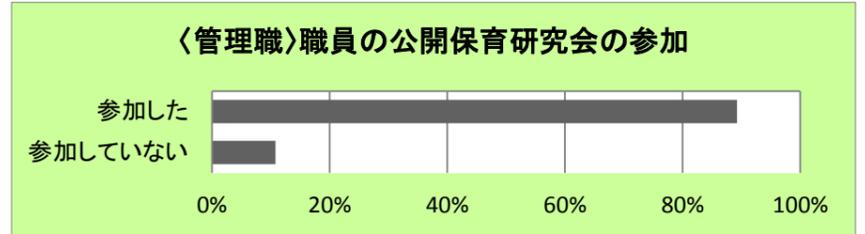
わか杉っ子！育ちと学び支援事業では、県全体の教育・保育推進体制の課題解決(県の研修に遠方からの参加が困難、市の教育・保育の推進体制構築等)に向け、県と市の連携体制のもと、地域でのキャリアアップ研修を含め、地域で園を越えて学び合う体制づくりを推進し、モデル市主体で次のA・Bの研修会・事業を実施してきました。このことを踏まえ、次の質問にお答えください。

A 『公開保育研究会』

B 『市の課題に応じた事業・研修会(幼小接続の事業・研修会、保育の質向上のための講演会等)』  
(※Bは市によって異なります)

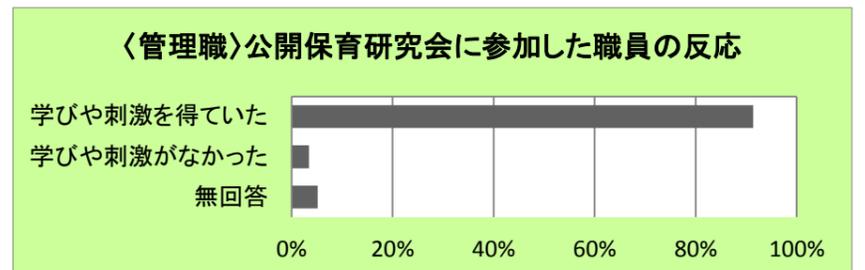
38 A 『公開保育研究会』に職員は参加しましたか。

	回答数	(%)
① 参加した	58	89%
② 参加していない	7	11%
	65	100%



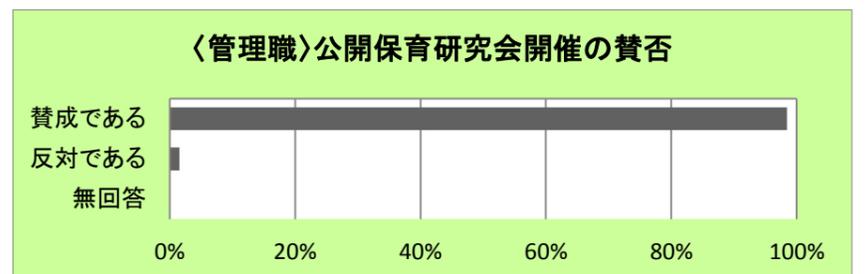
39 A 『公開保育研究会』に参加した職員の反応はどうでしたか。

	回答数	(%)
① 学びや刺激を得ていた	53	91%
② 学びや刺激がなかった	2	3%
③ 無回答	3	5%
	58	100%



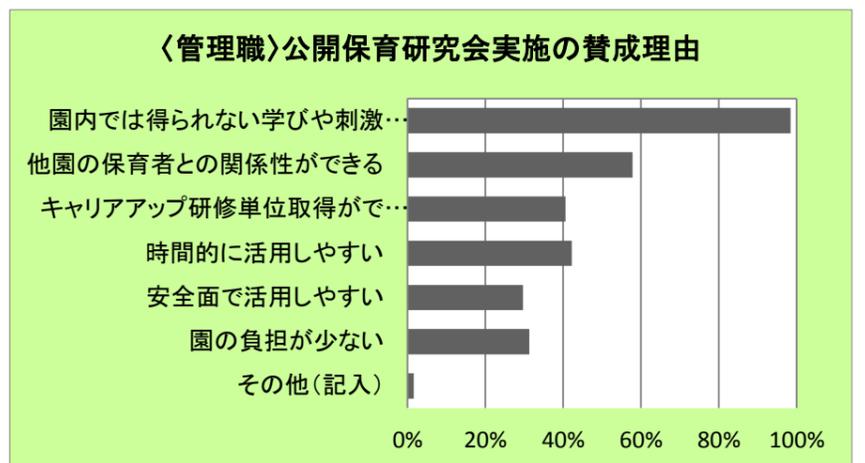
40 教育・保育の質の向上を図る方法として、A 『公開保育研究会』の実施による地域で学び合う体制づくりをどのように考えますか。

	回答数	(%)
① 賛成である	64	98%
② 反対である	1	2%
③ 無回答	0	0%
	65	100%



41 A 『モデル市内での公開保育研究会』の実施による地域で学び合う体制づくりに賛成の理由は何ですか。(複数回答)

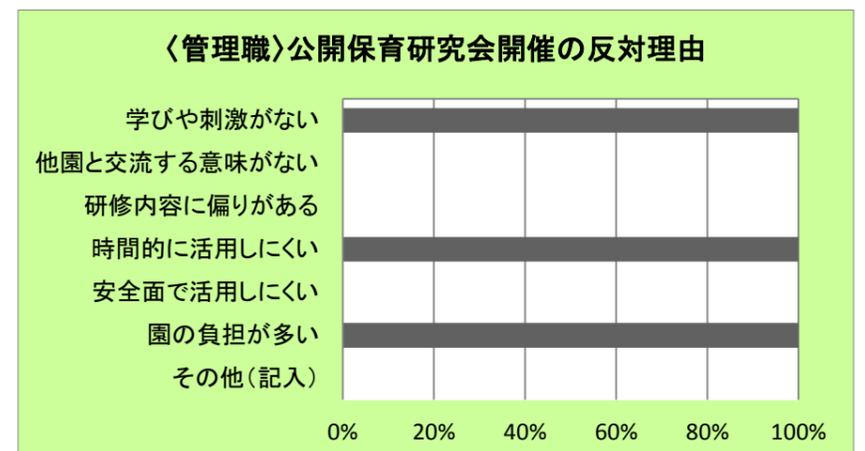
	回答数	(%)
① 園内では得られない学びや刺激がある	63	98%
② 他園の保育者との関係性ができる	37	58%
③ キャリアアップ研修の単位が取得できる	26	41%
④ 時間的に活用しやすい	27	42%
⑤ 安全面で活用しやすい	19	30%
⑥ 園の負担が少ない	20	31%
⑦ その他(記入)	1	2%



⑦その他:身近な方が、より実践に活かしやすい。

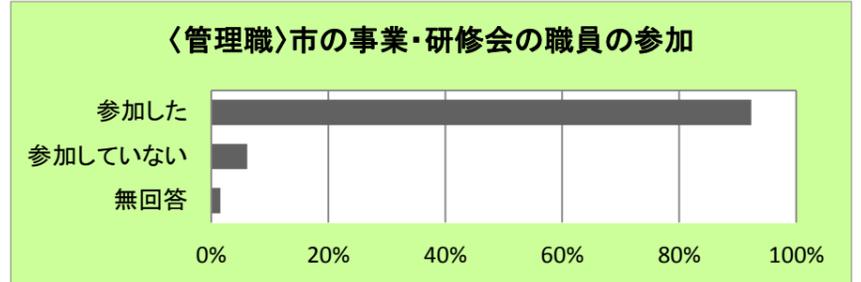
42 A 『モデル市内での公開保育研究会』の実施による地域で学び合う体制づくりに反対の理由は何ですか。(複数回答)

	回答数	(%)
① 学びや刺激がない	1	100%
② 他園と交流する意味がない	0	0%
③ 研修内容に偏りがある	0	0%
④ 時間的に活用しにくい	1	100%
⑤ 安全面で活用しにくい	0	0%
⑥ 園の負担が多い	1	100%
⑦ その他(記入)	0	0%



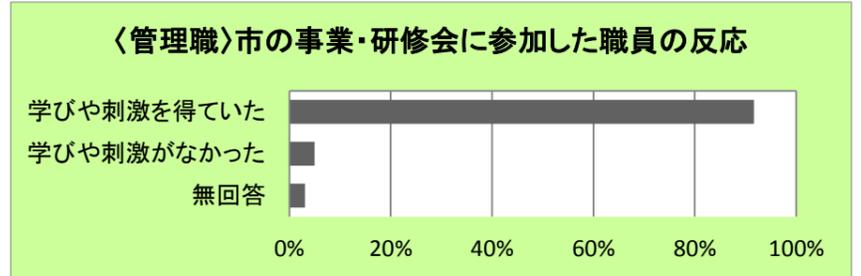
43 B 『市の課題に応じた事業・研修会(幼小接続の事業・研修会、保育の質向上のための講演会等)』に職員は参加しましたか。

	回答数	(%)
① 参加した	60	92%
② 参加していない	4	6%
③ 無回答	1	2%
	65	100%



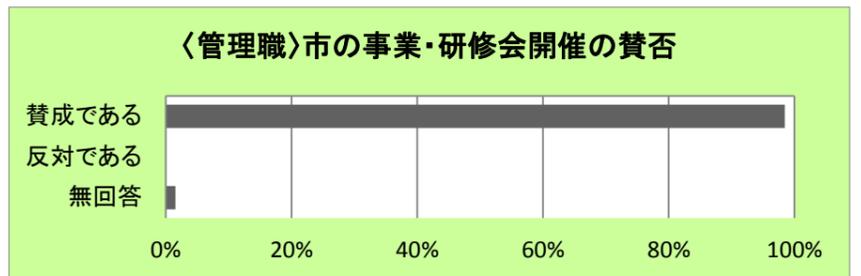
44 B 『市の課題に応じた研修会(幼小接続の研修会、保育の質向上のための講演会等)』に参加した職員の反応はどうでしたか。

	回答数	(%)
① 学びや刺激を得ていた	55	92%
② 学びや刺激がなかった	3	5%
③ 無回答	2	3%
	60	100%



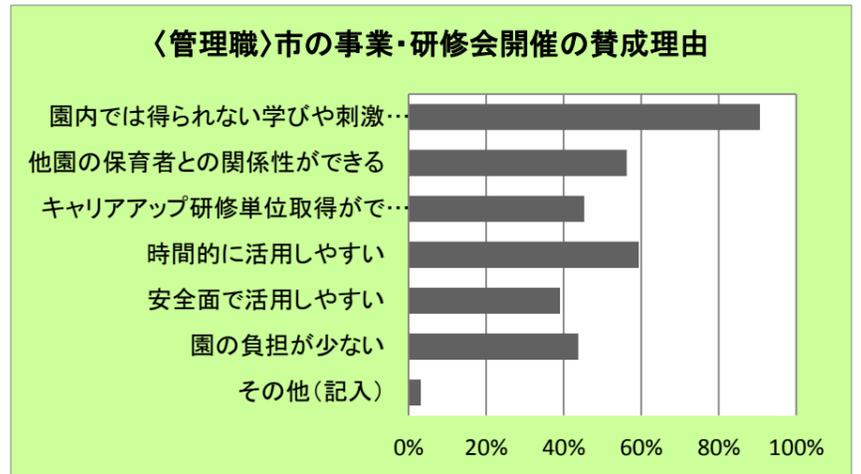
45 B 『市の課題に応じた研修会・事業(幼小接続の研修会、保育の質向上のための講演会等)』の開催をどのように考えますか。

	回答数	(%)
① 賛成である	64	98%
② 反対である	0	0%
③ 無回答	1	2%
	65	100%



46 B 『市の課題に応じた研修会(幼小接続の研修会、保育の質向上のための講演会等)』の開催に賛成の理由は何ですか。(複数回答)

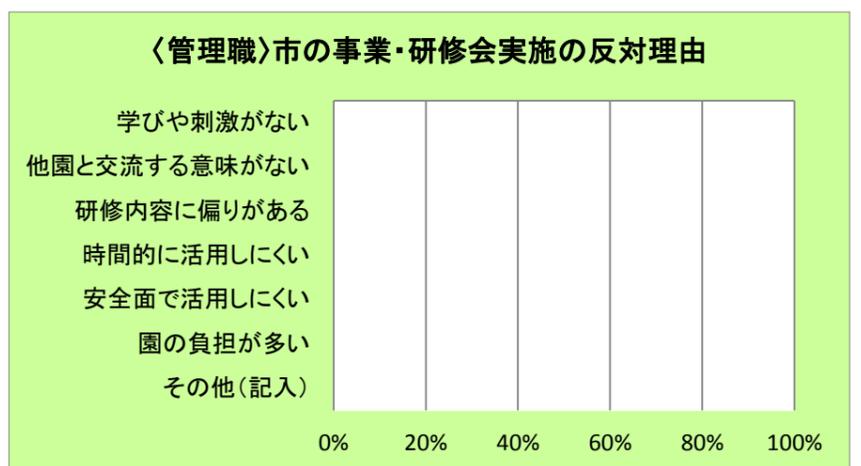
	回答数	(%)
① 園内では得られない学びや刺激がある	58	91%
② 他園の保育者との関係性ができる	36	56%
③ キャリアアップ研修の単位が取得できる	29	45%
④ 時間的に活用しやすい	38	59%
⑤ 安全面で活用しやすい	25	39%
⑥ 園の負担が少ない	28	44%
⑦ その他(記入)	2	3%



⑦その他:・Q44では、②であるが、現状の自己の保育を確認できるという意味では有効である。・Q43では、①であるが、それは、対象が乳児の保育園ということで幼小接続に関係ないという主催者側のお考えで案内がなかったためである。接続期(年長児)だけが対象であるという考え方には疑問を感じる。

47 B 『市の課題に応じた研修会(幼小接続の研修会、保育の質向上のための講演会等)』の開催に反対の理由は何ですか。(複数回答)

	回答数	(%)
① 学びや刺激がない	0	0%
② 他園と交流する意味がない	0	0%
③ 研修内容に偏りがある	0	0%
④ 時間的に活用しにくい	0	0%
⑤ 安全面で活用しにくい	0	0%
⑥ 園の負担が多い	0	0%
⑦ その他(記入)	0	0%



※自由記述は、園が特定される場合があるため、3市分順不同でまとめています。また、一部の表現を変更しています。

48 貴市で開催の研修会を活用するにあたって、内容(講演、保育参観、研究協議、体験事業等)や、方法(活用手続き、日程・場所等)に関して要望や意見がある場合は記入してください。

① 内容面(保育の指導内容、園や保育者との関わり方、課題解決のための情報提供等)

<p><b>【身近な地域での研修会】</b> ・近場での研修は、県中央部での開催よりも参加しやすいため、今後も分散して開催していただきたい。</p> <p><b>【研修会の内容(バランス、ニーズ)】</b> ・職員体制の関係などで研修に参加できる人数限られてしまう。キャリアアップの履修にも、研修分野にも偏りができている。履修できる研修の機会を増やすか、履修方法を検討していただきたい。 ・平均的な保育ではなく、新たな時代に即したこの施設にも参考となるような(否定も含めどこの施設でも考えさせられるような)内容の講師、保育をご配慮いただきたい。 ・研修会については、内容(講演、保育参観、研究協議、体験事業等)をバランスよく行ってほしい。 ・協力員の中でも、ファシリテーターや記録員など役のある人は研修が多く学びはあったと思うが、他の人との研修内容の差があったのではないかと感じる。</p> <p><b>【公開保育研究会(有効性、継続的な実施)】</b> ・保育参観についてはモデル園の取り組みを年度をまたぎ、継続して参観する事で取り組みの経緯が見え、効果的なものとなった。単年度のみの開催でなく、ある程度の期間で継続的に行っていくことを望みます。 ・公開保育を行う園を毎年、市が指定して欲しい。そして、最終的に全ての園が公開を行うサイクルを作るのが望ましい。 ・保育参観は保育士の資質の向上において有効ではないかと感じ、とても興味深いところである。 ・公開保育参観では協議に参加することで、開催園も参加者も学びになるのではないと思う。</p> <p><b>【幼小接続に関する研修会】</b> ・保育園、幼稚園の教育や生活と小学校教育との連携を工夫し、接続が円滑に行われるための勉強会の実施。</p> <p><b>【私立の独自性】</b> ・来年度以降の参加は、慎重に判断したい。私立としての独自性を考えていきたい。</p>
--

② 方法面(研修会の運営、活用の手続き等)

<p><b>【研修の運営(期日設定、回数等)】</b> ・職員体制により、月曜日の研修は参加しにくいです。 ・園の行事と重なり、研修会に参加できない時もあり残念でした。すべての園の都合に合わせるのとは不可能ですので、仕方ないことと思います。 ・どこの園でもどこの地域でも条件は同じだとは思いますが、先生たちは本当に日々の仕事に追われ忙しく過ごしています。オンオフの境のない生活の中で疲れ果て、「退職したい」衝動に駆られ、その悩みを打ち明ける職員もいます。当市は研修会を土曜日に開催しております。市で行う研修会の他に、市保育協議会として年2回、保育士部会として年1回の研修会をいずれも土曜日に開催しております。年数回のこととはいえ、仕事が山積している中で、プレッシャーも多いと推察できます。土曜当番、研修会とローテーションもかなりきつい状態です。保育の質の向上は大切なことだと思いますが、働く保育士は追い詰められ向上心も薄くなり、ただ研修に「行かされている」、復命書を「書かされている」状態も少なからずあることをわかってほしいと思います。中にはもちろん、しっかりと保育にフィードバックしている保育士もいます。一様ではないということをご理解いただき、保育士の働き方についても幼児教育行政として、現場の声を拾っていただければ有り難く思います。</p> <p><b>【アドバイザー配置・活用の周知・理解】</b> ・この事業には多少参加したが、当初事業内容の説明も無く、アドバイザーはどのように増えたのかも知らなかった。市関係者・公立等での盛り上がりは私立には無く、得るものがなかったように思う。</p> <p><b>【アドバイザーの活用】</b> ・来年度もアドバイザーの活用が実現できるのであれば、公立のみならず各就学前施設の巡回を行って欲しい。</p>
---

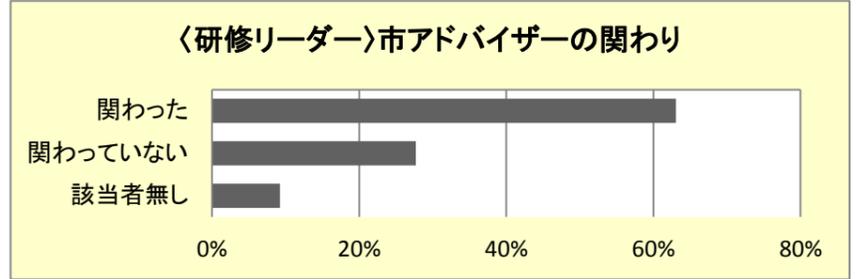
「わか杉っ子！育ちと学び支援事業」アンケート調査結果(シートB 研修リーダー用)

平成31年1月実施

園内研修の具体

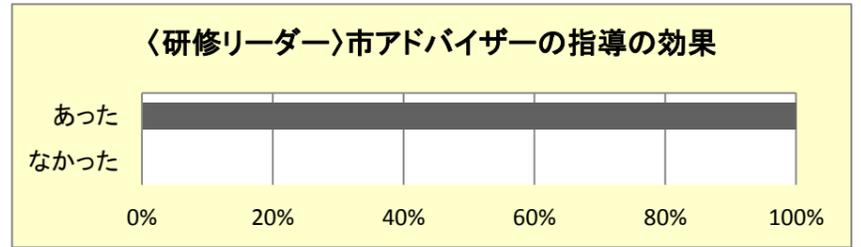
1 あなたは、研修リーダーとして市アドバイザーの指導や支援を受けましたか。

	回答数	(%)
① 関わった	41	63%
② 関わっていない	18	28%
③ 該当者無し	6	9%
	65	100%



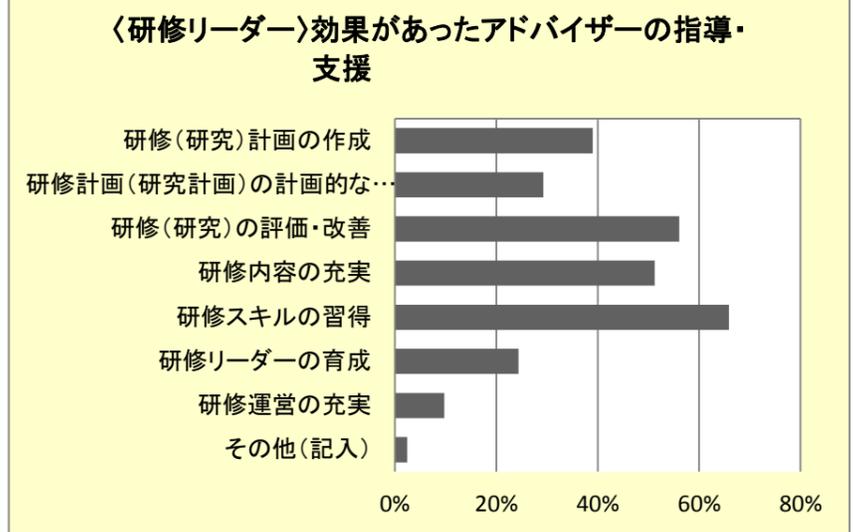
2 市アドバイザーの指導や支援は効果はありましたか。

	回答数	(%)
① あった	41	100%
② なかった	0	0%
	41	100%



3 効果があったと思う市アドバイザーの指導や支援はどれですか。(複数回答)

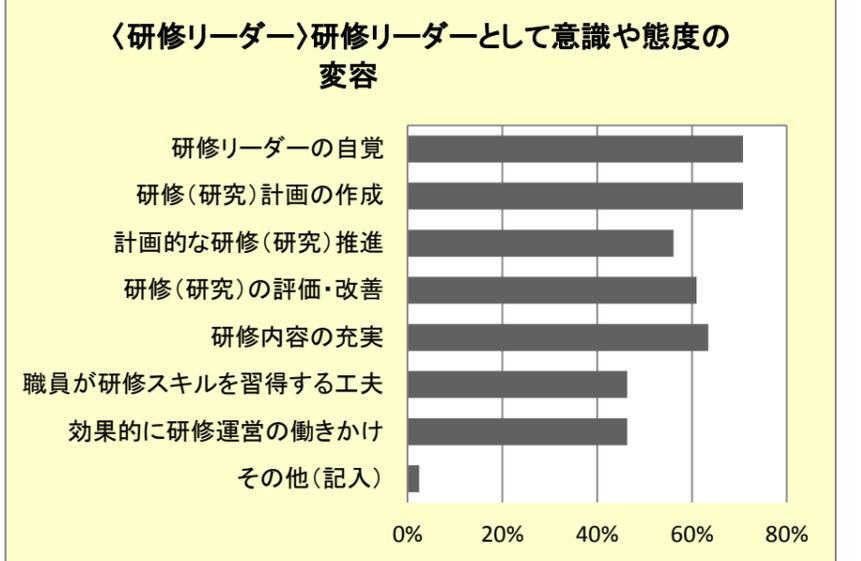
	回答数	(%)
① 研修(研究)計画の作成	16	39%
② 研修計画(研究計画)の計画的な実施	12	29%
③ 研修(研究)の評価・改善	23	56%
④ 研修内容の充実	21	51%
⑤ 研修スキルの習得	27	66%
⑥ 研修リーダーの育成	10	24%
⑦ 研修運営の充実	4	10%
⑧ その他(記入)	1	2%



⑧その他: 子どもの見方、記録のとり方、全体的な計画について

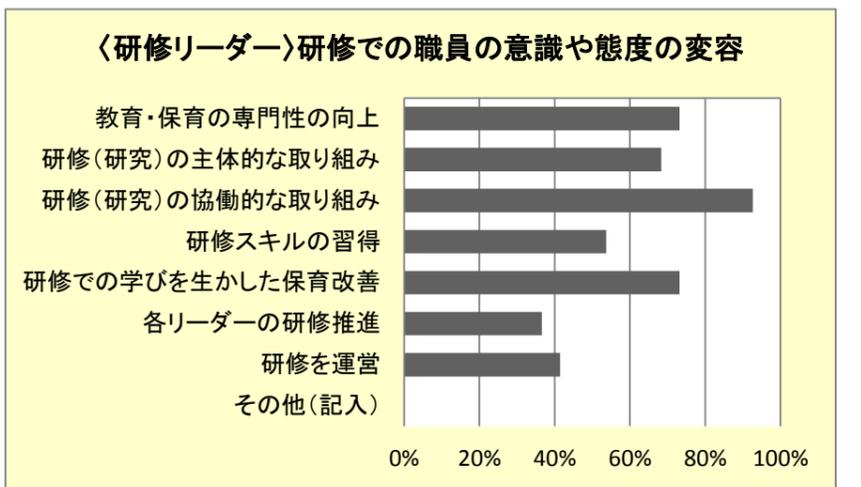
4 研修リーダーとして、あなたが思う良い変化はどれですか。(複数回答)

	回答数	(%)
① 研修リーダーの自覚	29	71%
② 研修(研究)計画の作成	29	71%
③ 計画的な研修(研究)推進	23	56%
④ 研修(研究)の評価・改善	25	61%
⑤ 研修内容の充実	26	63%
⑥ 職員が研修スキルを習得する工夫	19	46%
⑦ 効果的に研修運営の働きかけ	19	46%
⑧ その他(記入)	1	2%



5 研修において、あなたが思う自園の職員のよい変化はどれですか。(複数回答)

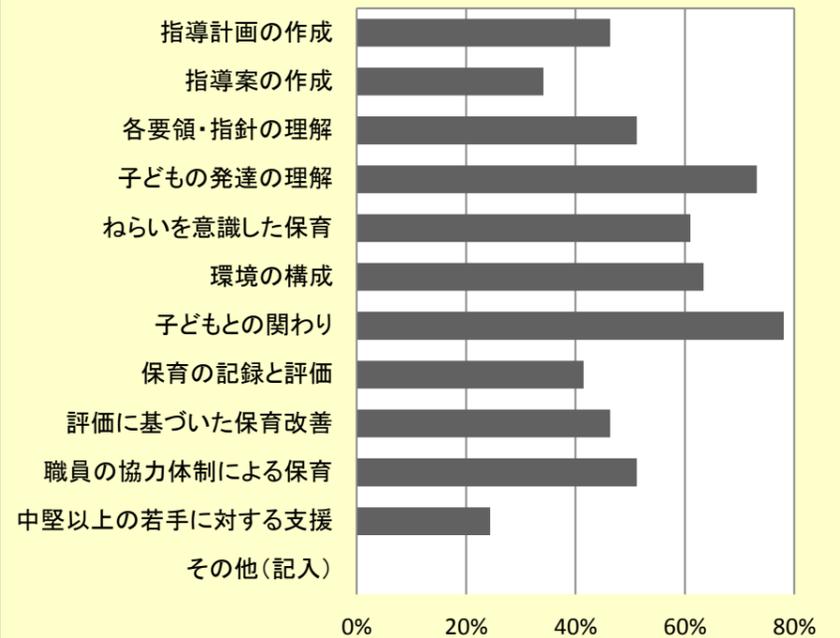
	回答数	(%)
① 教育・保育の専門性の向上	30	73%
② 研修(研究)の主体的な取り組み	28	68%
③ 研修(研究)の協働的な取り組み	38	93%
④ 研修スキルの習得	22	54%
⑤ 研修での学びを生かした保育改善	30	73%
⑥ 各リーダーの研修推進	15	37%
⑦ 研修を運営	17	41%
⑧ その他(記入)	0	0%



6 保育において、あなたが思う自園の職員のよい変化はどれですか。(複数回答)

	回答数	(%)
① 指導計画の作成	19	46%
② 指導案の作成	14	34%
③ 各要領・指針の理解	21	51%
④ 子どもの発達の理解	30	73%
⑤ ねらいを意識した保育	25	61%
⑥ 環境の構成	26	63%
⑦ 子どもとの関わり	32	78%
⑧ 保育の記録と評価	17	41%
⑨ 評価に基づいた保育改善	19	46%
⑩ 職員の協力体制による保育	21	51%
⑪ 中堅以上の若手に対する支援	10	24%
⑫ その他(記入)	0	0%

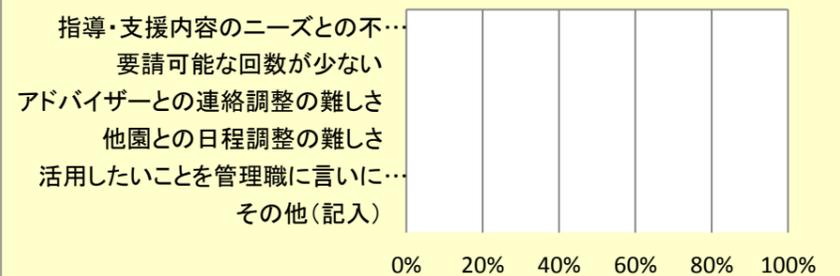
〈研修リーダー〉保育ので職員の意識や態度の向上



7 研修リーダーの役割に市アドバイザーの関わりがなかったと思う理由は何ですか。(複数回答)

	回答数	(%)
① 指導・支援内容のニーズとの不一致	0	0%
② 要請可能な回数が少ない	0	0%
③ アドバイザーとの連絡調整の難しさ	0	0%
④ 他園との日程調整の難しさ	0	0%
⑤ 活用したいことを管理職に言いにくい	0	0%
⑥ その他(記入)	0	0%

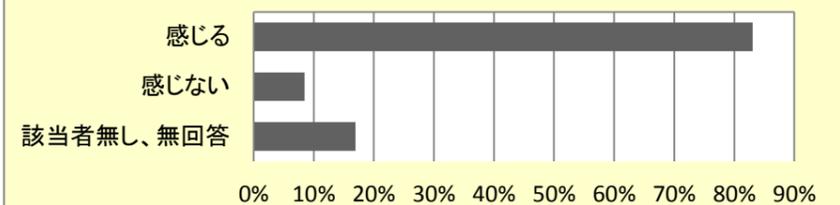
〈研修リーダー〉アドバイザーの支援効果がなかった理由



8 研修リーダーとして研修を推進する上で、市アドバイザーを活用する必要性は感じますか。

	回答数	(%)
① 感じる	49	83%
② 感じない	5	8%
③ 該当者無し、無回答	11	17%
②と回答した理由: ・まだ園内での研修リーダーとしての役割を果たせていないので、アドバイザーの先生に相談することが思い浮かばないため。・自園や県の研修で十分研修リーダーの学びがあるから。	65	100%

〈研修リーダー〉市アドバイザーを活用する必要性

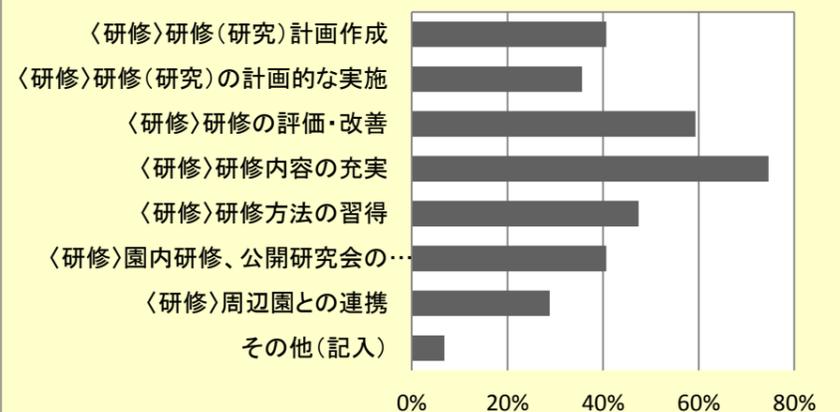


市アドバイザーに求める資質・能力

9 市アドバイザーが今後も配置になる場合、研修リーダーとして指導や支援をしてほしい内容はどれですか。(複数回答)

	回答数	(%)
① 〈研修〉研修(研究)計画作成	24	41%
② 〈研修〉研修(研究)の計画的な実施	21	36%
③ 〈研修〉研修の評価・改善	35	59%
④ 〈研修〉研修内容の充実	44	75%
⑤ 〈研修〉研修方法の習得	28	47%
⑥ 〈研修〉園内研修、公開研究会の運営	24	41%
⑦ 〈研修〉周辺園との連携	17	29%
⑧ その他(記入)	4	7%
⑧その他: 園全体で疑問点が発生した場合に、アドバイスしてほしい。		

〈研修リーダー〉アドバイザーに指導・支援してほしい内容



※自由記述は、園が特定される場合があるため、3市分順不同でまとめています。また、一部の表現を変更しています。

10 研修リーダーとして、貴市の教育・保育アドバイザーを活用した感想を記入してください。(要望でも結構です。)

**【身近な相談体制のニーズ 保育者との関係性構築】**

- ・来園していただいたり、研修会での助言等、普段の職務に大変有効的で有難いと感じている。今後職員の学びの場で、もっとアドバイスしていただき、職員の資質向上ができるよう活用させていただきたい。
- ・保育園にきてもらって、アドバイスをたくさんしてほしかったです。
- ・冬場などはちょっとしたわからないことをアドバイスしていただく為に声を掛けると、気軽に応じた頂け、しかも2~3名など多い人数で相談にのっていただけだったのでとてもありがたかったです。
- ・悩んだ時にいつでも相談に乗ってもらえたので安心して相談できた。
- ・気軽に相談できる関係性が良かった。
- ・悩んだとき、相談に乗ってくださった。
- ・幼保推進課と一緒に来ていただいたので、市としての意見的なものが聞けなかった。単独での機会を設けていただけたら嬉しい。
- ・アドバイザーと手さぐりな部分があったため、逆にこちらがとまどってしまうことがあった。

**【アドバイザー活用方法の周知・理解】**

- ・相談したい内容はよく思いつくものの、忙しい時期(夏場~秋)がなんとなくわかってるので頼みたい時に頼みにくいこともある。

**【園内研修の指導(方向性、方法習得、評価改善、園外研修内容の具体化、研究発表等の指導、リーダーの不安解消)】**

- ・研修の方法(ファシリテーター、記録、協議)について丁寧に指導してもらい勉強になった。不安な部分を相談するとアドバイスの他、励ましもあり安心できた。
- ・園内研究の内容や進め方等について的確にアドバイスをいただき、職員同士、理解を深めながら研究をすすめることができた。
- ・研修計画や進め方、ファシリテーターの役割、習得に際して方向性をアドバイスして下さり、有り難かった。
- ・園内だけでは解決できな部分について、一緒に協議することで解決への糸口がつかめたり、理解が深まったりした。
- ・研修の具体的な取り組みや目指す方向性を示してもらい、スムーズに研修を進められるようになった。
- ・ポートフォリオの活用の仕方の助言や全体の評価をしていただき、気づきや改善につながった。
- ・外部から見た研修の改善点を知ることができて良かった
- ・公開保育や研修で評価してもらうことで自己を振り返ることができた。
- ・研究発表のアドバイスをもらいとても参考になった。
- ・県の研修を受け、理解までいかなかったところを教えてもらったり、普段の保育での悩みや、園内研修の進め方などを相談できたことがとてもよかった。不安な気持ちを支えてもらい、アドバイスをいただき、大変心強かった。
- ・保育所で保育、所内研修等の疑問点や改善点を教えてもらうことのできる良い機会となった。

**【職員の保育改善】**

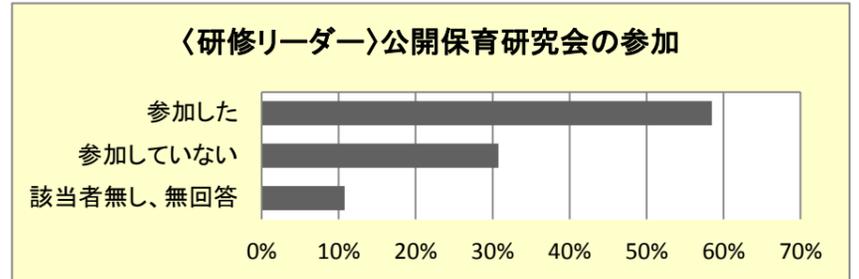
- ・自分達の保育を見直す機会を与えて下さっていると思います。指摘されたことを改善に向けています。
- ・保育を参観し、保育に対してアドバイスをいただいたことで保育を振り返ることが出来た。

地域で学び合う体制づくり

わか杉っ子！育ちと学び支援事業では、県全体の教育・保育推進体制の課題解決(県の研修に遠方からの参加が困難、市の教育・保育の推進体制構築等)に向け、県と市の連携体制のもと、地域でのキャリアアップ研修を含め、地域で園を越えて学び合う体制づくりを推進し、モデル市主体で次のA・Bの研修会・事業を実施してきました。このことを踏まえ、次の質問にお答えください。

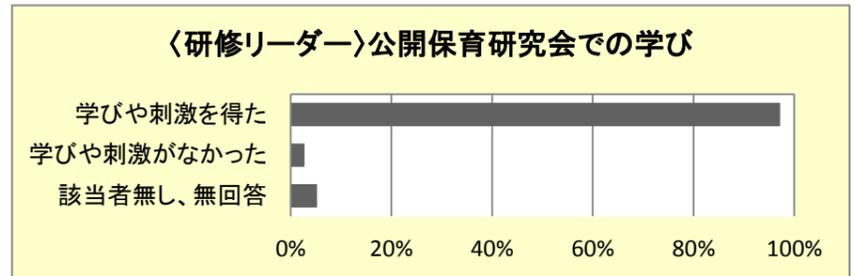
11 A 『公開保育研究会』にあなた(研修リーダー)は参加しましたか。(H28～30年度)

	回答数	(%)
① 参加した	38	58%
② 参加していない	20	31%
③ 該当者無し、無回答	7	11%
	65	100%



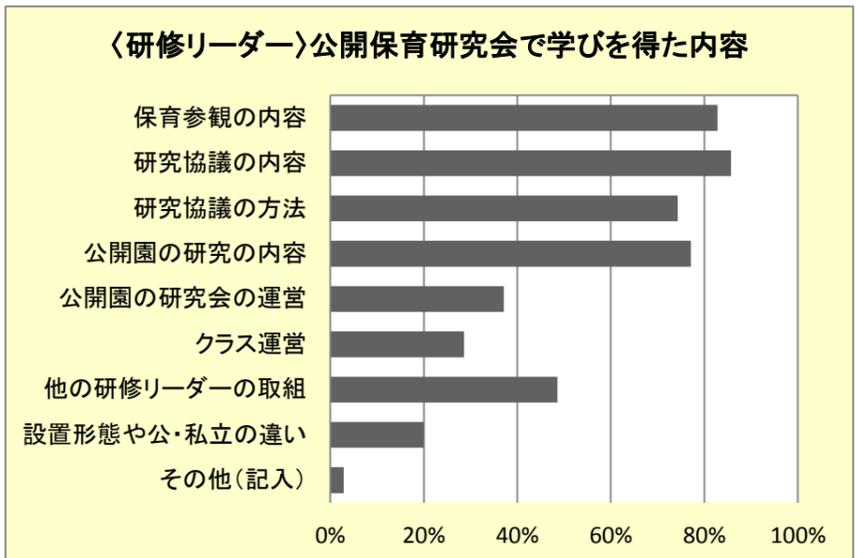
12 A 『公開保育研究会』に研修リーダーとして参加してどうでしたか。

	回答数	(%)
① 学びや刺激を得た	35	97%
② 学びや刺激がなかった	1	3%
③ 該当者無し、無回答	2	5%
	38	100%



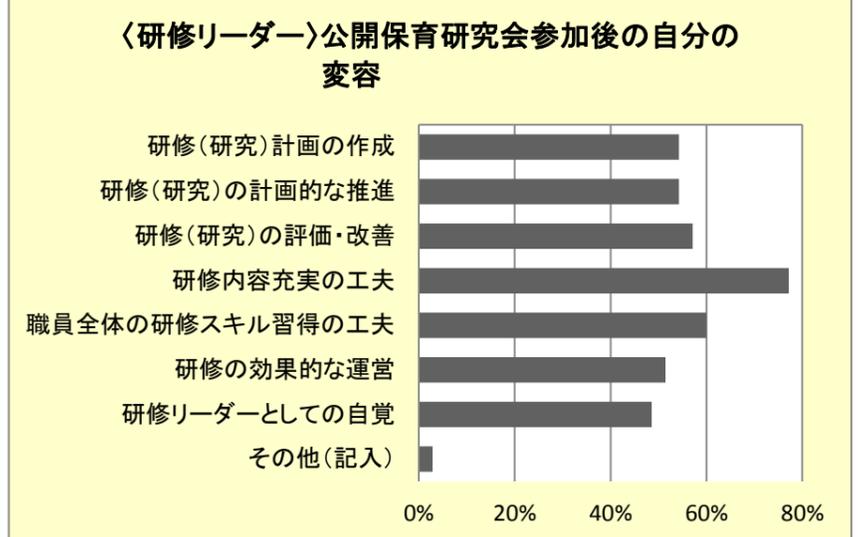
13 A 『モデル市内での公開保育研究会』に参加して、研修リーダーとして学びや刺激はどのようなことから得ましたか。(複数回答)

	回答数	(%)
① 保育参観の内容	29	83%
② 研究協議の内容	30	86%
③ 研究協議の方法	26	74%
④ 公開園の研究の内容	27	77%
⑤ 公開園の研究会の運営	13	37%
⑥ クラス運営	10	29%
⑦ 他の研修リーダーの取組	17	49%
⑧ 設置形態や公・私立の違い	7	20%
⑨ その他(記入)	1	3%



14 A 『モデル市内での公開保育研究会』後、あなたが思う研修リーダーとしての自分の良い変化はどれですか。(複数回答)

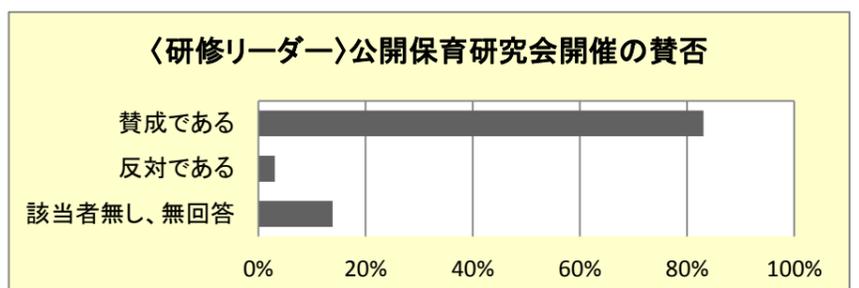
	回答数	(%)
① 研修(研究)計画の作成	19	54%
② 研修(研究)の計画的な推進	19	54%
③ 研修(研究)の評価・改善	20	57%
④ 研修内容充実の工夫	27	77%
⑤ 職員全体の研修スキル習得の工夫	21	60%
⑥ 研修の効果的な運営	18	51%
⑦ 研修リーダーとしての自覚	17	49%
⑧ その他(記入)	1	3%



⑧その他:・幼稚園・保育園(自園以外の設置形態)を参観出来たこと。・園内環境の見直し

15 教育・保育の質の向上を図る方法として、A 『公開保育研究会』の実施による地域で学び合う体制づくりをどのように考えますか。(研修リーダーの立場として)

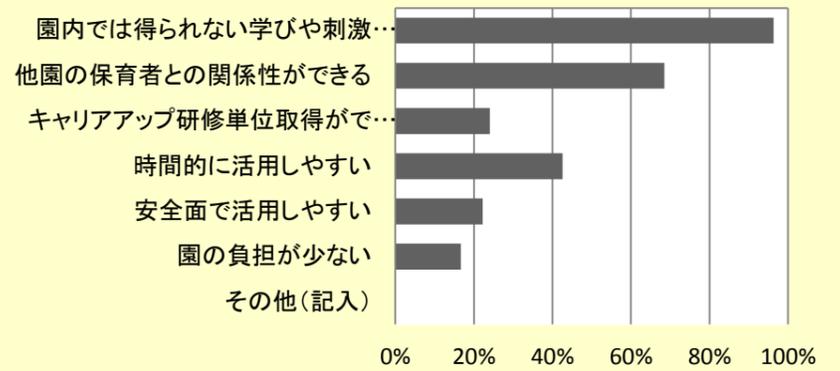
	回答数	(%)
① 賛成である	54	83%
② 反対である	2	3%
③ 該当者無し、無回答	9	14%
	65	100%



16 A 『モデル市内での公開保育研究会』の実施による地域で学び合う体制づくりに賛成の理由は何ですか。(複数回答)

	回答数	(%)
① 園内では得られない学びや刺激がある	52	96%
② 他園の保育者との関係性ができる	37	69%
③ キャリアアップ研修の単位が取得できる	13	24%
④ 時間的に活用しやすい	23	43%
⑤ 安全面で活用しやすい	12	22%
⑥ 園の負担が少ない	9	17%
⑦ その他(記入)	0	0%

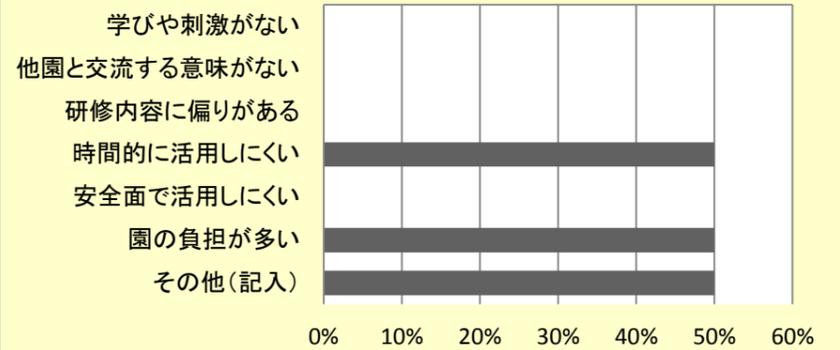
〈研修リーダー〉公開保育研究会開催の賛成理由



17 A 『モデル市内での公開保育研究会』の実施による地域で学び合う体制づくりに反対の理由は何ですか。(複数回答)

	回答数	(%)
① 学びや刺激がない	0	0%
② 他園と交流する意味がない	0	0%
③ 研修内容に偏りがある	0	0%
④ 時間的に活用しにくい	1	50%
⑤ 安全面で活用しにくい	0	0%
⑥ 園の負担が多い	1	50%
⑦ その他(記入)	1	50%

〈研修リーダー〉公開保育研究会開催の反対理由

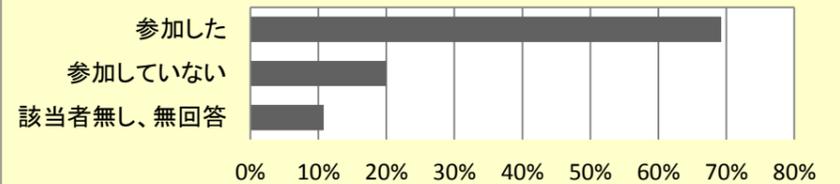


⑦その他:・指定された園の負担がどうしても大きくなってしまふ。・指定園の話として限定的に考えられがちのため、地域全体の保育力の向上にはすぐには結びつかない。

18 B 『市の課題に応じた事業・研修会(幼小接続の事業・研修会、保育の質向上のための講演会等)』にあなたは参加しましたか。(H28～30年度)

	回答数	(%)
① 参加した	45	69%
② 参加していない	13	20%
③ 該当者無し、無回答	7	11%
	65	100%

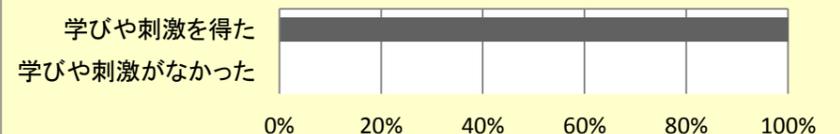
〈研修リーダー〉市の事業・研修会の参加



19 B 『市の課題に応じた研修会(幼小接続の研修会、保育の質向上のための講演会等)』に参加してどうでしたか。

	回答数	(%)
① 学びや刺激を得た	45	100%
② 学びや刺激がなかった	0	0%
	45	100%

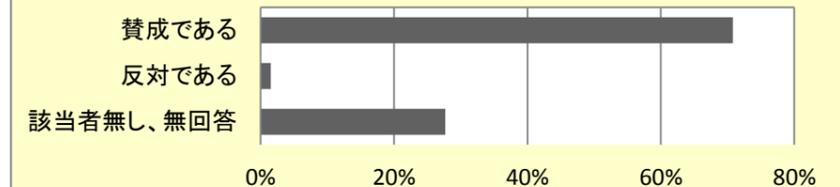
〈研修リーダー〉市の事業・研修会での学び



20 B 『市の課題に応じた研修会・事業(幼小接続の研修会、保育の質向上のための講演会等)』の開催をどのように考えますか。

	回答数	(%)
① 賛成である	46	71%
② 反対である	1	2%
③ 該当者無し、無回答	18	28%
	65	100%

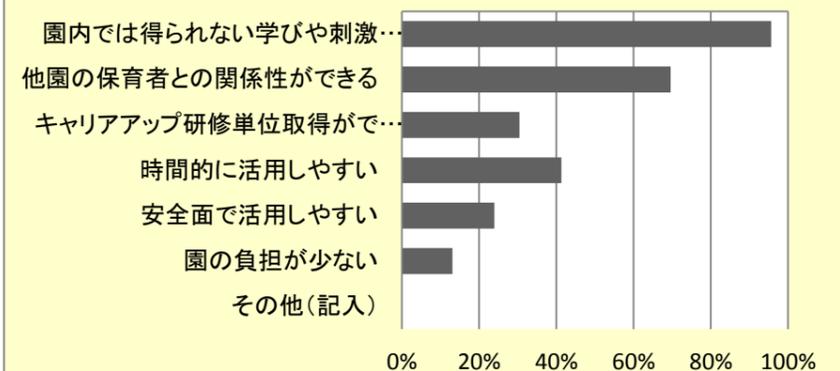
〈研修リーダー〉市の事業・研修会開催の賛否



21 B 『市の課題に応じた研修会(幼小接続の研修会、保育の質向上のための講演会等)』の開催に賛成の理由は何ですか。(複数回答)

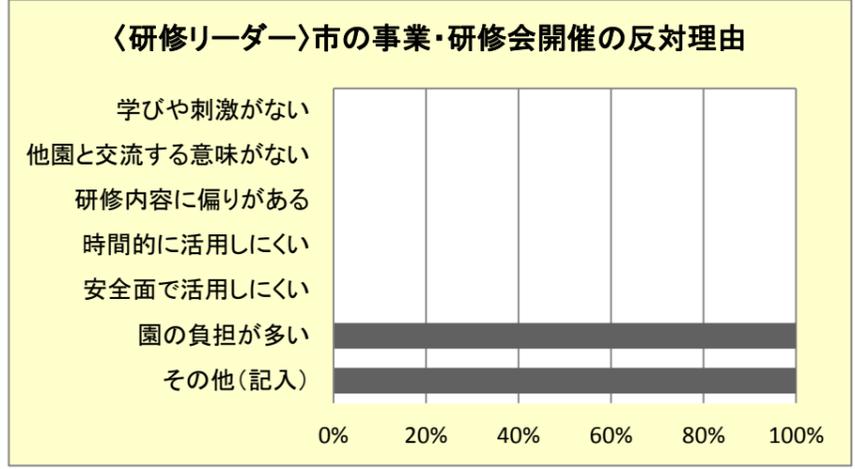
	回答数	(%)
① 園内では得られない学びや刺激がある	44	96%
② 他園の保育者との関係性ができる	32	70%
③ キャリアアップ研修の単位が取得できる	14	30%
④ 時間的に活用しやすい	19	41%
⑤ 安全面で活用しやすい	11	24%
⑥ 園の負担が少ない	6	13%
⑦ その他(記入)	0	0%

〈研修リーダー〉市の事業・研修会開催の賛成理由



22 B 『市の課題に応じた研修会(幼小接続の研修会、保育の質向上のための講演会等)』の開催に反対の理由は何ですか。  
(複数回答)

	回答数	(%)
① 学びや刺激がない	0	0%
② 他園と交流する意味がない	0	0%
③ 研修内容に偏りがある	0	0%
④ 時間的に活用しにくい	0	0%
⑤ 安全面で活用しにくい	0	0%
⑥ 園の負担が多い	1	100%
⑦ その他(記入)	1	100%



⑦その他:勉強することはとても大切なことだと思うが、今の現場に必要なのは職員の休息やリフレッシュできる時間だと思う。

※自由記述は、園が特定される場合があるため、3市分順不同でまとめています。また、一部の表現を変更しています。

23 貴市で開催の研修会を活用した感想や、内容や方法(活用手続き、日程・場所等)に関して要望や意見がある場合は記入してください。

**【地域での研修機会】**

- ・大館市内で充実した研修会(研究会)を開催していただき、学びの多い内容で大変有意義でした。
- ・同じ地域の職員の頑張りにとっても刺激をうけた。
- ・キャリアアップ研修を身近で受けることができ、有意義でした。

**【ニーズに即した研修内容の設定】**

- ・ファシリテーター研修に協力委員という形で参加させてもらったが、研修後ファシリテーターの進め方についての講評や具体的な取り組みについて学ぶ機会がなかったため、ファシリテーター研修としての学びやスキル習得を求めたいと感じた。
- ・市の課題に応じた研修会等について、「市の課題」を設定するにあたり、実践現場の声をもっと取り上げてほしい。園、学校間だけでは解決できない課題も多く、自治体等への訴えや意見提出もできる協議会等があると更に効果的になると感じている。(〇〇委員会の内容や出席者等の検討含む)

**【参加体制】**

- ・夏休み、冬休み期間を利用した研修は私達も小学校の先生も参加しやすいと思いますので、継続した方が良いと思います。
- ・幼小接続の研修会は保育をする上で重要不可欠であり、出来れば職員全員が研修会に参加させたい。
- ・職員配置などで研修に出られる人数に限られる。キャリアアップの履修時間にも(バランスよくとれるよう声掛けしているが)偏りが出してしまう。
- ・参加しやすい場所や日程だと思います。
- ・冬季など安全面を考慮した会場での研修開催(キャリアアップ含)が望ましい。
- ・研修会は参加するととてもためになる内容ばかりだったが、それ以上に職員は日々の業務で疲れている 人が多いため、研修会を開くよりも、休日がある方がリフレッシュでき、心に余裕を持った保育ができると思う。
- ・できれば職員全員が参加できればいいのですが、少人数の所は大変です。
- ・勤務時間内に開いてもらえるとありがたい。

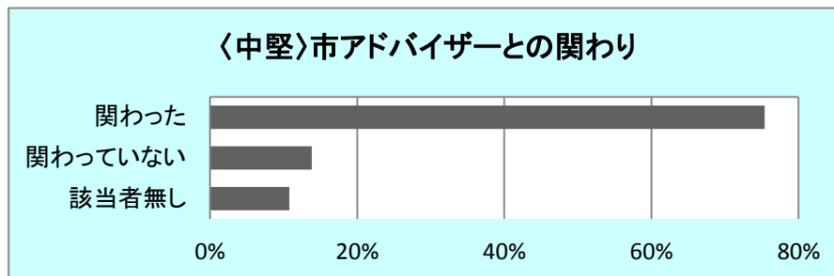
「わか杉っ子！育ちと学び支援事業」アンケート調査結果(シートB 中堅保育者用)

平成31年1月実施

保育内容の具体

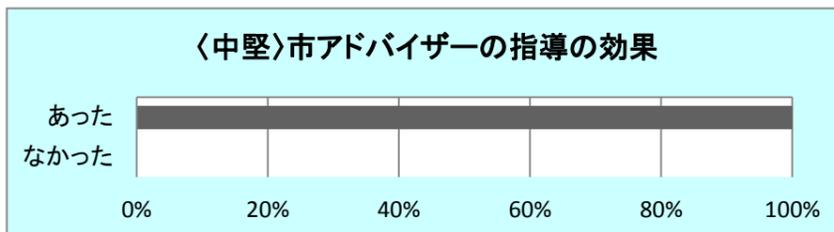
1 あなたは、市アドバイザーの指導や支援を受けましたか。

	回答数	(%)
① 関わった	49	75%
② 関わっていない	9	14%
③ 該当者無し	7	11%
	65	100%



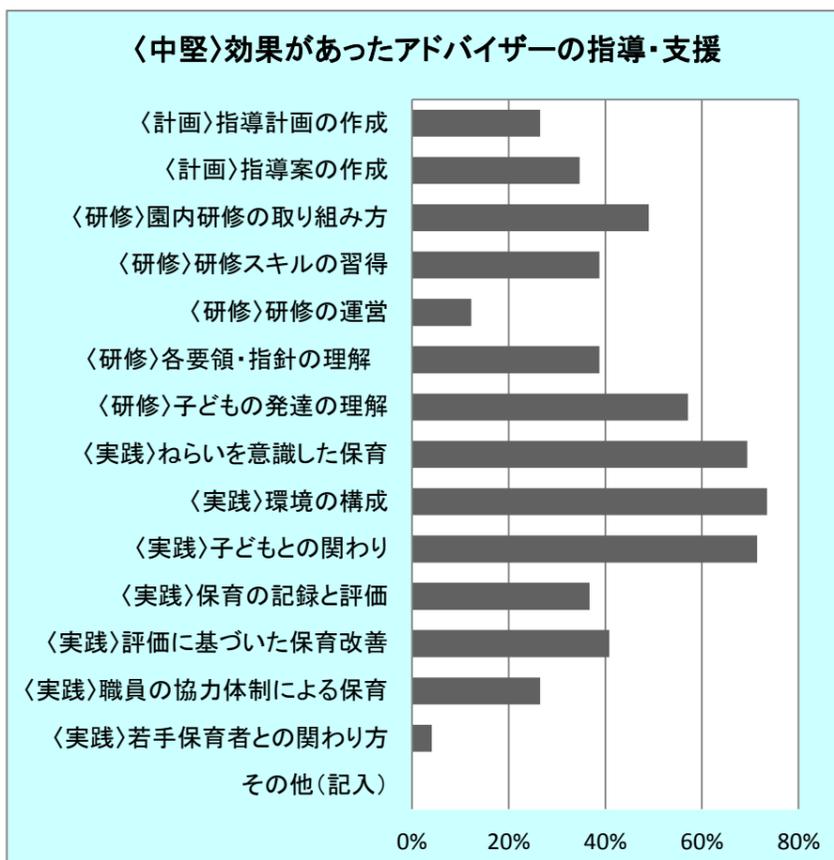
2 市アドバイザーの指導や支援は効果はありましたか。

	回答数	(%)
① あった	49	100%
② なかった	0	0%
	49	100%



3 効果があったと思う市アドバイザーの指導や支援はどれですか。(複数回答)

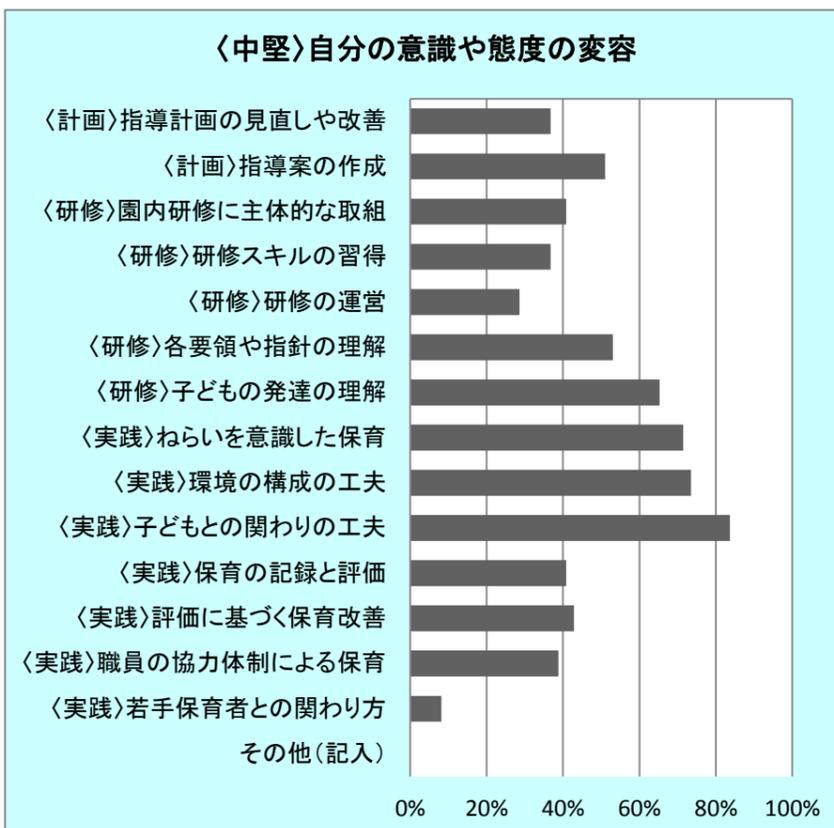
	回答数	(%)
① 〈計画〉指導計画の作成	13	27%
② 〈計画〉指導案の作成	17	35%
③ 〈研修〉園内研修の取り組み方	24	49%
④ 〈研修〉研修スキルの習得	19	39%
⑤ 〈研修〉研修の運営	6	12%
⑥ 〈研修〉各要領・指針の理解	19	39%
⑦ 〈研修〉子どもの発達の理解	28	57%
⑧ 〈実践〉ねらいを意識した保育	34	69%
⑨ 〈実践〉環境の構成	36	73%
⑩ 〈実践〉子どもとの関わり	35	71%
⑪ 〈実践〉保育の記録と評価	18	37%
⑫ 〈実践〉評価に基づいた保育改善	20	41%
⑬ 〈実践〉職員の協力体制による保育	13	27%
⑭ 〈実践〉若手保育者との関わり方	2	4%
⑮ その他(記入)	0	0%



⑮ その他:・時間が短かったので、主に園内研修などについてでしたがもっと色々なお話を聞きたいと思いました。

4 あなたが思う自分の良い変化はどれですか。(複数回答)

	回答数	(%)
① 〈計画〉指導計画の見直しや改善	18	37%
② 〈計画〉指導案の作成	25	51%
③ 〈研修〉園内研修に主体的な取組	20	41%
④ 〈研修〉研修スキルの習得	18	37%
⑤ 〈研修〉研修の運営	14	29%
⑥ 〈研修〉各要領や指針の理解	26	53%
⑦ 〈研修〉子どもの発達の理解	32	65%
⑧ 〈実践〉ねらいを意識した保育	35	71%
⑨ 〈実践〉環境の構成の工夫	36	73%
⑩ 〈実践〉子どもとの関わりの工夫	41	84%
⑪ 〈実践〉保育の記録と評価	20	41%
⑫ 〈実践〉評価に基づく保育改善	21	43%
⑬ 〈実践〉職員の協力体制による保育	19	39%
⑭ 〈実践〉若手保育者との関わり方	4	8%
⑮ その他(記入)	0	0%



5 市アドバイザーの関わりの効果がなかったと思う理由は何ですか。

	回答数	(%)
① 指導・支援内容のニーズとの不一致	0	0%
② 要請可能な回数が少ない	0	0%
③ アドバイザーとの連絡調整の難しさ	1	100%
④ 他園との日程調整の難しさ	1	100%
⑤ 活用したいことを管理職に言いにくい	0	0%
⑥ その他(記入)	0	0%

6 保育の質の向上を目指す上で、市アドバイザーを活用する必要性は感じますか。

	回答数	(%)
① 必要性を強く感じる	47	72%
② 必要性を感じない	4	6%
③ 該当者無し	14	22%
②の回答理由: ・必要性を感じるが、月に1回の訪問は負担に感じる保育者もいるため、頻度を減らしてほしい。 ・県の研修や園内研修を通して十分に学ぶことができるから。 ・どちらともいえない。	65	100%

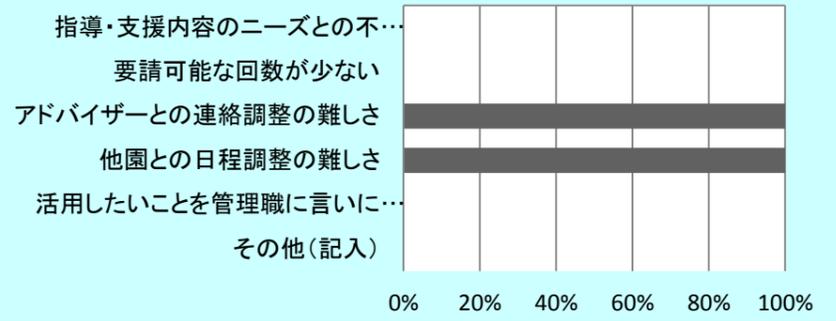
市アドバイザーに求める資質・能力

7 市アドバイザーが今後も配置になる場合、保育に関して指導や支援をしてほしい内容はどれですか。

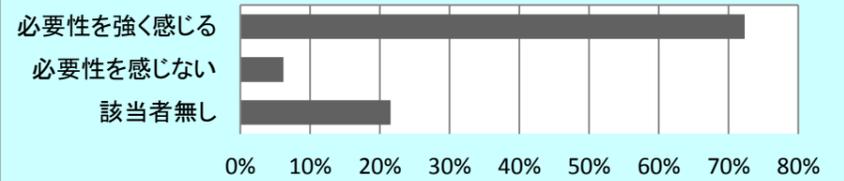
	回答数	(%)
① <計画>指導計画の作成	19	33%
② <計画>指導案の作成	20	34%
③ <研修>園内研修の取り組み方	21	36%
④ <研修>研修スキルの習得	15	26%
⑤ <研修>研修の運営	9	16%
⑥ <研修>各要領・指針の理解	21	36%
⑦ <研修>子どもの発達の理解	19	33%
⑧ <実践>ねらいを意識した保育	21	36%
⑨ <実践>環境の構成	31	53%
⑩ <実践>子どもとの関わり	25	43%
⑪ <実践>保育の記録と評価	21	36%
⑫ <実践>評価に基づいた保育改善	20	34%
⑬ <実践>職員の協力体制による保育	19	33%
⑭ <実践>先輩保育者との関わり方	10	17%
⑮ <実践>不安や悩みの相談	15	26%
⑯ <経営>クラス経営	13	22%
⑰ <経営>保護者への対応	27	47%
⑱ <経営>配慮を要する子どもへの対応	33	57%
⑲ その他(記入)	2	3%

⑲その他:・疑問点が発生したときに教えてほしい。

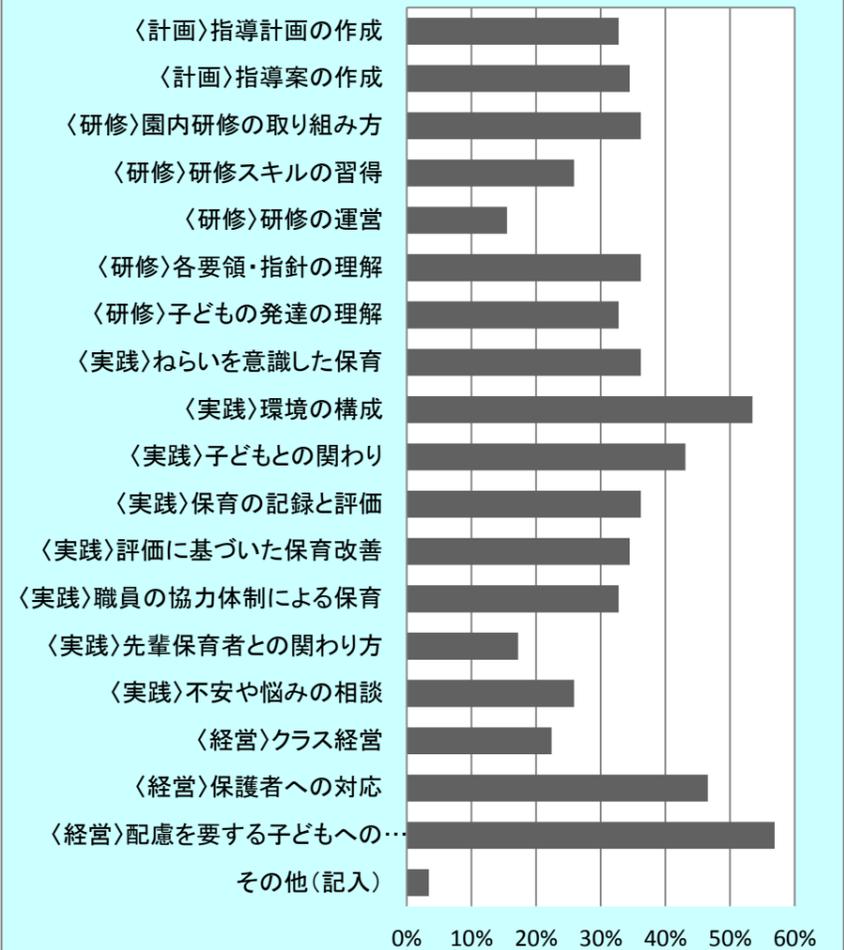
<中堅>市アドバイザーの支援効果がないと思う理由



<中堅>市アドバイザーを活用する必要性



<中堅>市アドバイザーに指導・支援してほしい内容



※自由記述は、園が特定される場合があるため、3市分順不同でまとめています。また、一部の表現を変更しています。

8 貴市の教育・保育アドバイザーを活用した感想を記入してください。(要望でも結構です。)

【外部指導者の関わり(継続的な訪問、保育者との関わり、改善の視点の投げかけ)】

- ・職員の悩みや疑問に寄り添った指導をしてくれるので、有難いです。時には「これはどうかな?」ときちんと指摘もして頂き、それをまた考える事で園や職員の力につながっていると思う。
- ・定期的に園訪問をしてくれることで、自分の保育を振り返るいい機会となった。
- ・今年度何度も足を運んでいただきました。アドバイスをいただき自分自身が足りない部分に気づかされました。
- ・短時間しかお話を聞く機会がなかったので、もう少し色々な話を聞きたかったなと思いました。

【外部指導者の関わり(保育者の意欲喚起、自信、改善の視点の投げかけ、主体的な保育改善)】

- ・保育に対しての工夫や頑張りを認め伝えてくれるので、意欲につながった。
- ・アドバイスや評価をしていただくことで、これからの保育の励みや意欲に繋がっています。
- ・保育参観後、助言をもらい自信をもてたり、次につなげたりすることが出来た。
- ・面談で、悩んでいることなど聞いてもらい気持ちに変化があった。
- ・保育を見てもらうことで、自分では気づかないところを教えていただき、保育に生かすことが出来た。
- ・指導を受けることで自分の保育を見直す機会につながった。
- ・指導計画や自分の保育の仕方などを見直すきっかけとなった。
- ・自分の保育をみつめ直すいいきっかけとなりました。
- ・アドバイザーからの助言は、保育の質の向上を図るためにとっても役立ちました。
- ・他の視点からも見てもらえアドバイスを頂けるので、自分では気づかないことを教えてもらい、保育にいかせるので、ありがたいです。
- ・保育を見に来て頂いたときに、気付かなかった遊びの場面や発達など教えて頂き今後の子どもの見方や関わり方を考えることができた。
- ・自分とは違う視点からの子どもの育ちに必要な保育や、物事のとらえ方を教えていただいたこと。
- ・自分では気づけないところを指導していただき、毎日勉強になります。これからの保育に生かしていきたいと感じています。
- ・自分では気づかないようなことに注目し、いろいろな見方があるのだと気づくことができる。
- ・自分では気が付かない子どもの姿を見取って下さったり、適切な関わり方や支援の方法を指導していただいたりし、とても勉強になります。
- ・現場保育士への直接指導をもう少しして欲しかったです。
- ・アドバイスをもらうことで新しい発見や別の思いに気が付くことが出来た。
- ・保育や記録を見た頂いたことで、自分たちでは気づくことができなかつたことをアドバイスしていただいた。とても参考になった。
- ・様々な視点から保育を見ていただけたことで、子どもの見方や関わり方が広がった。

【指導内容(要領・指針の理解、計画作成)】

- ・保育に対して指針に基づいた確かな助言を頂けて大変勉強になりました。・自身の保育を見直す機会にもなった。また、指導計画の作成等についても学び直すことが良かった
- ・環境構成を見直すきっかけになりました。
- ・指針が新しくなり、各計画(全体の計画や月間指導計画等)にどう生かしていくべきかわからない点もあったので、アドバイスを頂き新しい計画の作成に役立てることができて良かった。
- ・制作か活動に専門的なアドバイスを頂き、活動が広まり楽しさが増しました。
- ・子どもの理解や小学校を見据えた保育が勉強になった。
- ・環境構成の仕方や子どもの関わり方等について、とても勉強になりました。
- ・薬の保管方法についてご指導をいただき、今後気をつけていきたいと思いました。
- ・具体的なアドバイスをいただき、即保育に活かすことができる。
- ・柔らかい物腰での指導は有り難いですが、話し合いが常に中途半端になってしまい、「後は園で考えてみてね」と、投げかけられることが多いように思う。
- ・保育に関する指導、助言だけでなく、子ども一人一人の成長も見守ってもらえたことに感謝している。
- ・保育に対する不安や悩みを相談できる時間があればよかったと思いました。

【園内研修の方法】

- ・付箋を使用した意見交換が印象的でした。普段感じている園内の環境について語り合う場を設けてくれ、とても参考になりました。
- ・ファンリテーターや記録の仕方を教えて頂き勉強になった。(記録のまとめ方など)
- ・研修リーダー編と同内容

【外部指導者の人選】

- ・同職した保育士がアドバイザーになっており、とても心強く感じます。

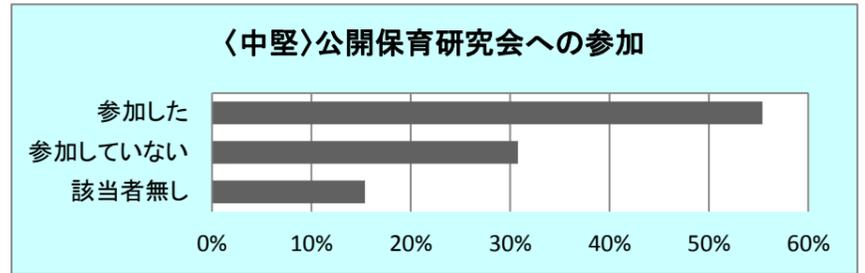
地域で学び合う体制づくり

わか杉っ子！育ちと学び支援事業では、県全体の教育・保育推進体制の課題解決(県の研修に遠方からの参加が困難、市の教育・保育の推進体制構築等)に向け、県と市の連携体制のもと、地域でのキャリアアップ研修を含め、地域で園を越えて学び合う体制づくりを推進し、モデル市主体で次のA・Bの研修会・事業を実施してきました。このことを踏まえ、次の質問にお答えください。

A『公開保育研究会』 B『市の課題に応じた事業・研修会(幼小接続の事業・研修会、保育の質向上のための講演会等)』

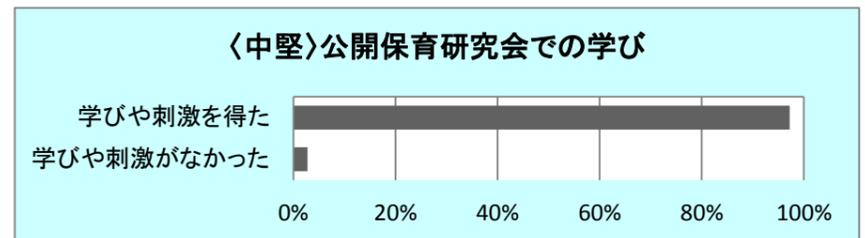
9 A『公開保育研究会』にあなたは参加しましたか。(H28～30年度)

	回答数	(%)
① 参加した	36	55%
② 参加していない	20	31%
③ 該当者無し	10	15%
	65	100%



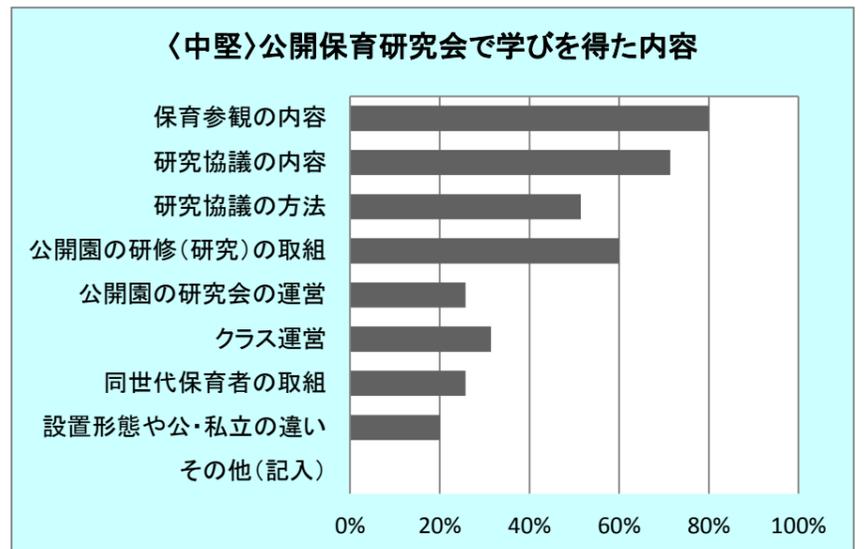
10 A『公開保育研究会』に参加してどうでしたか。

	回答数	(%)
① 学びや刺激を得た	35	97%
② 学びや刺激がなかった	1	3%
	36	100%



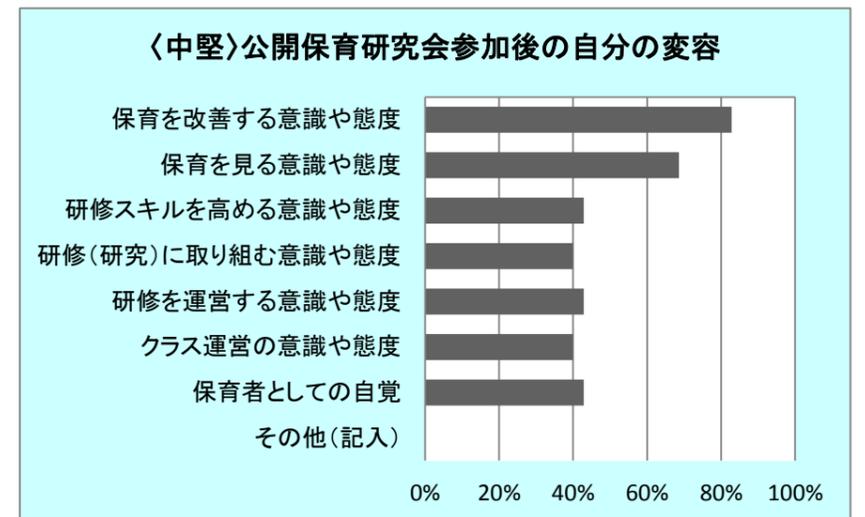
11 A『公開保育研究会』に参加して、学びや刺激はどのようなことから得ましたか。(複数回答)

	回答数	(%)
① 保育参観の内容	28	80%
② 研究協議の内容	25	71%
③ 研究協議の方法	18	51%
④ 公開園の研修(研究)の取組	21	60%
⑤ 公開園の研究会の運営	9	26%
⑥ クラス運営	11	31%
⑦ 同世代保育者の取組	9	26%
⑧ 設置形態や公・私立の違い	7	20%
⑨ その他(記入)	0	0%



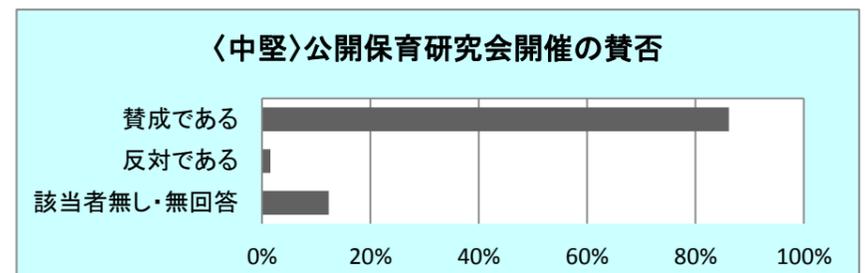
12 A『公開保育研究会』に参加後、あなたが思う自分の良い変化はどれですか。(複数回答)

	回答数	(%)
① 保育を改善する意識や態度	29	83%
② 保育を見る意識や態度	24	69%
③ 研修スキルを高める意識や態度	15	43%
④ 研修(研究)に取り組む意識や態度	14	40%
⑤ 研修を運営する意識や態度	15	43%
⑥ クラス運営の意識や態度	14	40%
⑦ 保育者としての自覚	15	43%
⑧ その他(記入)	0	0%



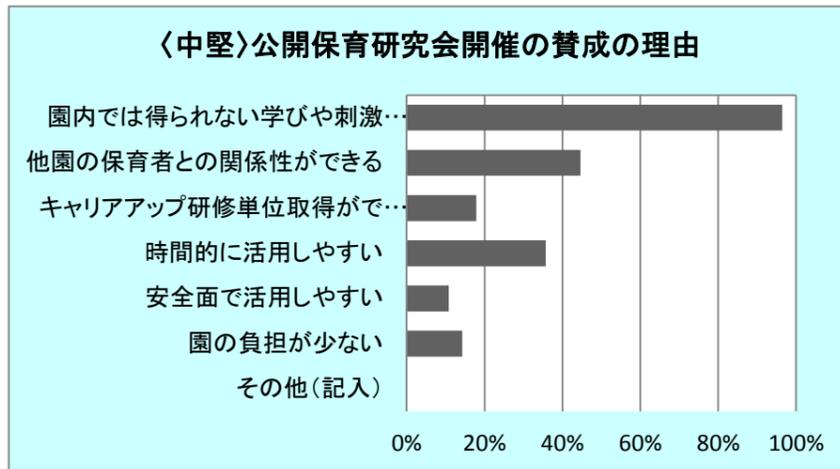
13 教育・保育の質の向上を図る方法として、A『公開保育研究会』の実施による地域で学び合う体制づくりをどのように考えますか。

	回答数	(%)
① 賛成である	56	86%
② 反対である	1	2%
③ 該当者無し・無回答	8	12%
	65	100%



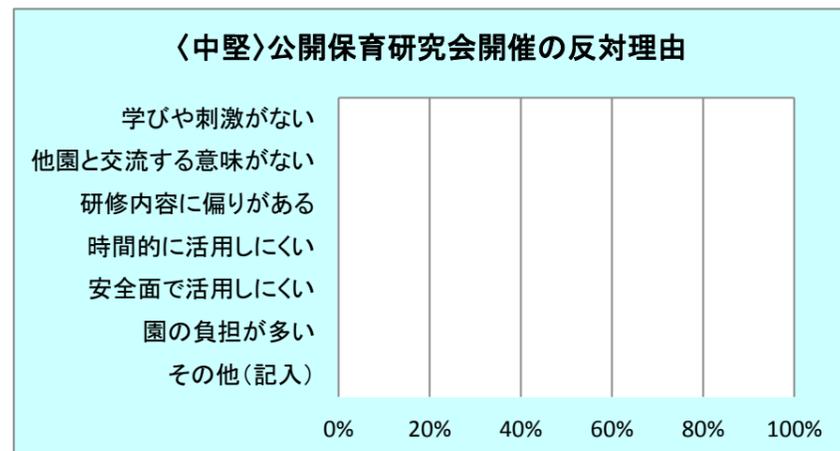
14 A 『モデル市内での公開保育研究会』の実施による地域で学び合う体制づくりに賛成の理由は何ですか。(複数回答)

	回答数	(%)
① 園内では得られない学びや刺激がある	54	96%
② 他園の保育者との関係性ができる	25	45%
③ キャリアアップ研修単位取得ができる	10	18%
④ 時間的に活用しやすい	20	36%
⑤ 安全面で活用しやすい	7	11%
⑥ 園の負担が少ない	8	14%
⑦ その他(記入)	0	0%



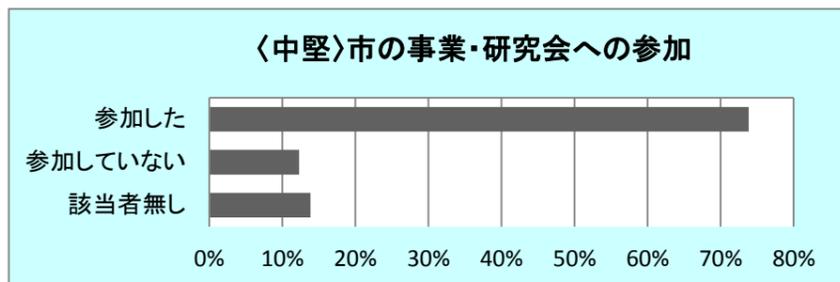
15 A 『モデル市内での公開保育研究会』の実施による地域で学び合う体制づくりに反対の理由は何ですか。(複数回答)

	回答数	(%)
① 学びや刺激がない	0	0%
② 他園と交流する意味がない	0	0%
③ 研修内容に偏りがある	0	0%
④ 時間的に活用しにくい	0	0%
⑤ 安全面で活用しにくい	0	0%
⑥ 園の負担が多い	0	0%
⑦ その他(記入)	0	0%



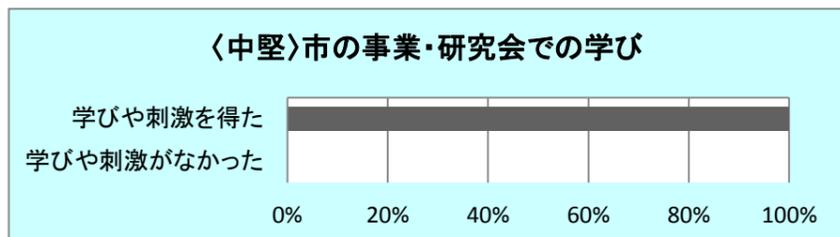
16 B 『市の課題に応じた事業・研究会(幼小接続の事業・研究会、保育の質向上のための講演会等)』にあなたは参加しましたか。(H28～30年度)

	回答数	(%)
① 参加した	48	74%
② 参加していない	8	12%
③ 該当者無し	9	14%
	65	100%



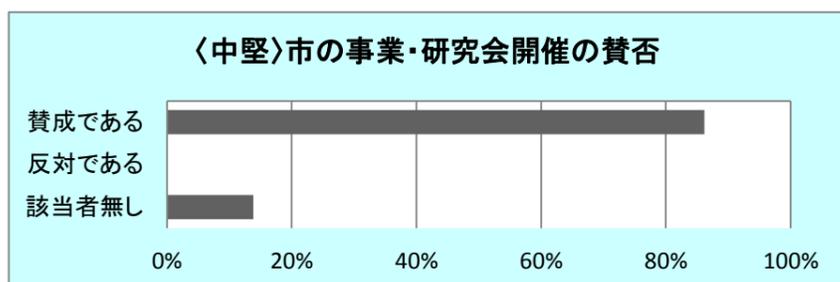
17 B 『市の課題に応じた研究会(幼小接続の研究会、保育の質向上のための講演会等)』に参加してどうでしたか。

	回答数	(%)
① 学びや刺激を得た	48	100%
② 学びや刺激がなかった	0	0%
	48	100%



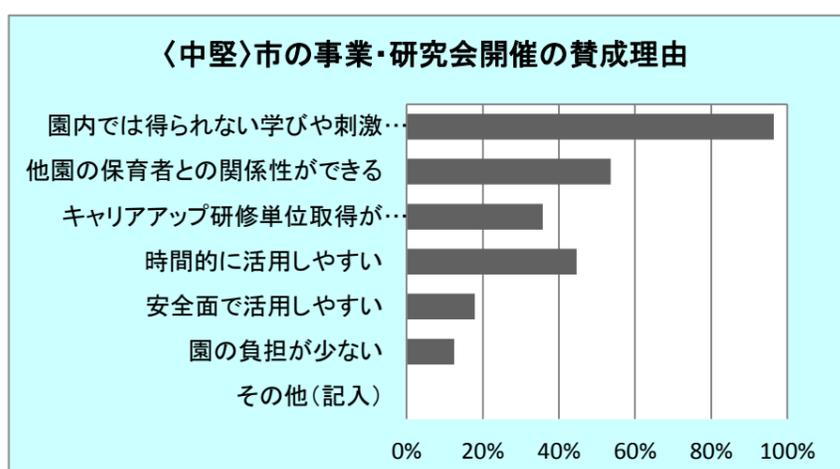
18 B 『市の課題に応じた研究会・事業(幼小接続の研究会、保育の質向上のための講演会等)』の開催をどのように考えますか。

	回答数	(%)
① 賛成である	56	86%
② 反対である	0	0%
③ 該当者無し	9	14%
	65	100%



19 B 『市の課題に応じた研究会(幼小接続の研究会、保育の質向上のための講演会等)』の開催に賛成の理由は何ですか。(複数回答)

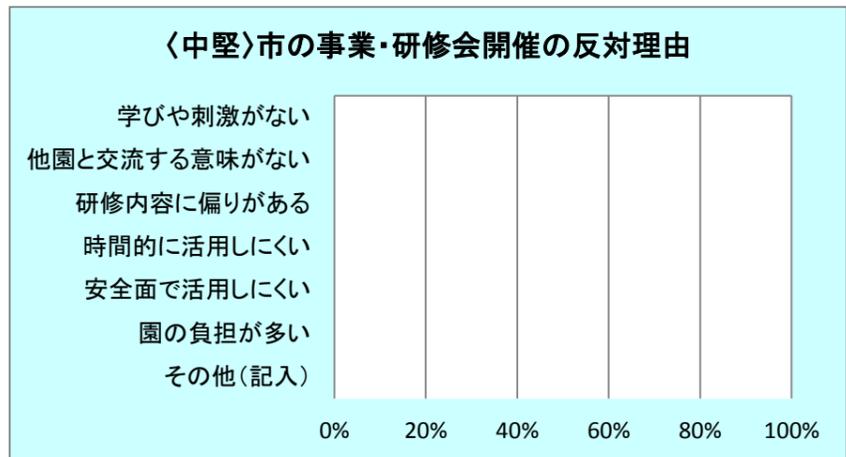
	回答数	(%)
① 園内では得られない学びや刺激がある	54	96%
② 他園の保育者との関係性ができる	30	54%
③ キャリアアップ研修の単位が取得できる	20	36%
④ 時間的に活用しやすい	25	45%
⑤ 安全面で活用しやすい	10	18%
⑥ 園の負担が少ない	7	13%
⑦ その他(記入)	0	0%



⑦その他: 小学校の先生と直接話ができて貴重だった。

20 B 『市の課題に応じた研修会(幼小接続の研修会、保育の質向上のための講演会等)』の開催に反対の理由は何ですか。(複数回答)

	回答数	(%)
① 学びや刺激がない	0	0%
② 他園と交流する意味がない	0	0%
③ 研修内容に偏りがある	0	0%
④ 時間的に活用しにくい	0	0%
⑤ 安全面で活用しにくい	0	0%
⑥ 園の負担が多い	0	0%
⑦ その他(記入)	0	0%



※自由記述は、園が特定される場合があるため、3市分順不同でまとめています。また、一部の表現を変更しています。

21 貴市で開催の研修会を活用した感想や、内容や方法(活用手続き、日程・場所等)に関して要望や意見がある場合は記入してください。

**【身近な地域での研修】**  
 ・近くて参加しやすく、他園の状況を知ることができて良いと思います。  
 ・近場での研修会を増やしてもらえると園としても個人としても参加しやすくて良いと思います。

**【公開保育研究会】**  
 ・公開をした方ですが、大変よい経験をさせていただきました。  
 ・公開保育をした園の先生方のがんばりや職員同士の協力する姿がとても刺激になり、自分も頑張ろうと思った。もっと開催した園の話聞く時間が欲しかった。  
 ・公開保育では、他園の取り組みを目で見てとても刺激を受け、参加できて良かったと思う。

**【幼小接続に関する研修会】**  
 ・小学校への接続や他園との情報交換など就学に向けての学びにつながった。  
 ・市の中でも、幼小連携の取り組み(交流など)ができる・できていない地域の差を大変感じました。連携事業の取り組みを共有できればと感じます。  
 ・保小接続の研修に参加する中で、小学校との相互理解以前に、幼児教育施設同士でも接続に対する取り組みや認識の差が大きいことが課題であると感じた。接続等への取り組みについても幼児教育施設としての標準化を図る為の動きがほしい。

**【他園の保育者との関係性の構築】**  
 ・研修を通して他園の保育士や保育教諭等との情報交換が出来て良かったと思っています。  
 ・同じ市内で保育している仲間同士で、情報交換や学び合うことができ良い。

**【参加体制】**  
 ・少人数の職員の施設ではなかなか研修に参加することが難しい。  
 ・参加しやすい場所と時間帯でよかった。

**【開催時期】**  
 ・各分野の研修を各市で行っていただきたい。冬は交通に危険があるので、なるべく秋までに行っていただきたい。  
 ・研修会は自分達の勉強になるので参加したいと思いますが、土日の開催は控えて頂けると嬉しいです。

**【研修内容】**  
 ・研修がとても豊富で参加すると知識を深めることができるが、あまりにも研修が多くなりすぎてクラスの保育が疎かになってしまっているように思う。また、研修ばかりでそれを保育に活かしているかとなると活かしきれないように思う。  
 ・奥山先生の話は、保育者の思いも知っているの、共感しうなずきながら興味深く聞くことが出来た。

**【研修レポート】**  
 ・キャリアアップレポートは現在3項目に分かれているが、記入しているうちに内容が重複してしまうので項目別にしたほうが書きやすいです。

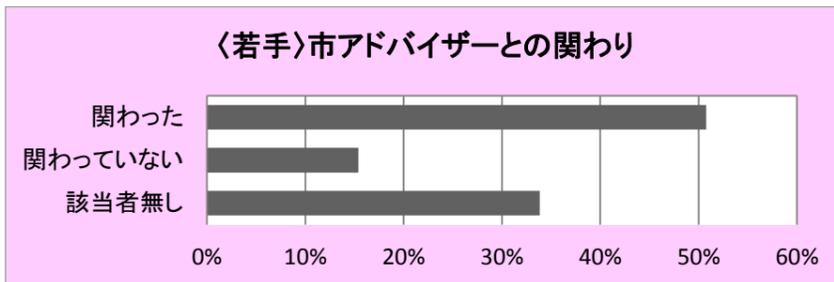
「わか杉っ子！育ちと学び支援事業」アンケート調査結果(シートB 若手保育者用)

平成31年1月実施

保育内容の具体

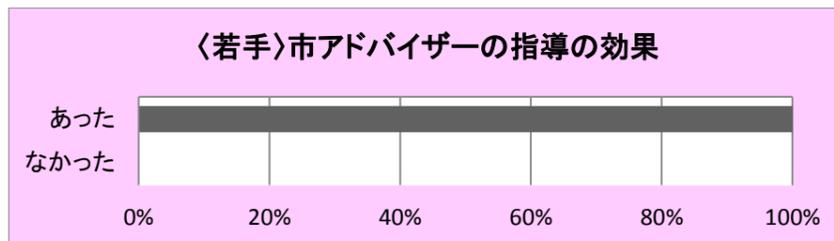
1 あなたは、市アドバイザーの指導や支援を受けましたか。

	回答数	(%)
① 関わった	33	51%
② 関わっていない	10	15%
③ 該当者無し	22	34%
	65	100%



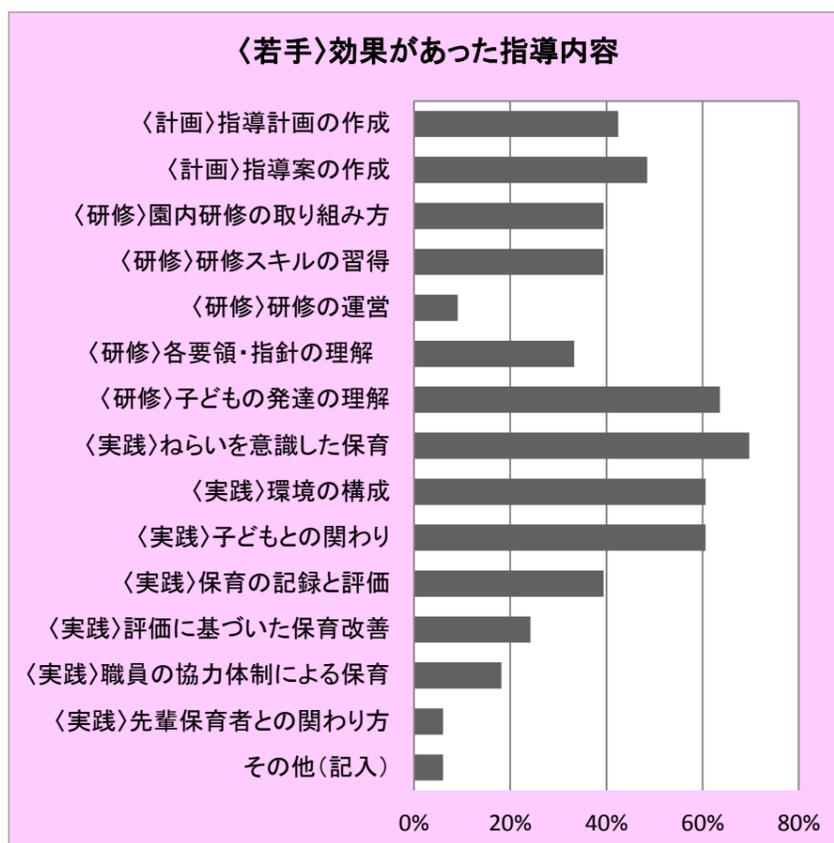
2 市アドバイザーの指導や支援は効果はありましたか。

	回答数	(%)
① あった	33	100%
② なかった	0	0%
	33	100%



3 効果があったと思う市アドバイザーの指導や支援はどれですか。(複数回答)

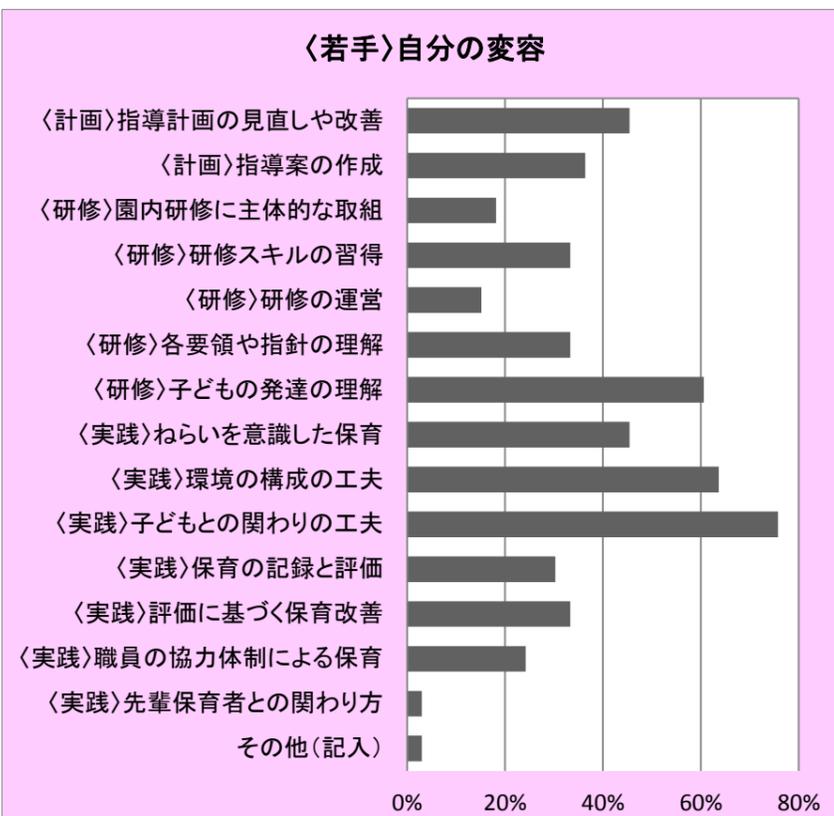
	回答数	(%)
① 〈計画〉指導計画の作成	14	42%
② 〈計画〉指導案の作成	16	48%
③ 〈研修〉園内研修の取り組み方	13	39%
④ 〈研修〉研修スキルの習得	13	39%
⑤ 〈研修〉研修の運営	3	9%
⑥ 〈研修〉各要領・指針の理解	11	33%
⑦ 〈研修〉子どもの発達の理解	21	64%
⑧ 〈実践〉ねらいを意識した保育	23	70%
⑨ 〈実践〉環境の構成	20	61%
⑩ 〈実践〉子どもとの関わり	20	61%
⑪ 〈実践〉保育の記録と評価	13	39%
⑫ 〈実践〉評価に基づいた保育改善	8	24%
⑬ 〈実践〉職員の協力体制による保育	6	18%
⑭ 〈実践〉先輩保育者との関わり方	2	6%
⑮ その他(記入)	2	6%



⑮その他:・気になる子への関わり ・働く上でのメンタルヘルス

4 あなたが思う自分の良い変化はどれですか。(複数回答)

	回答数	(%)
① 〈計画〉指導計画の見直しや改善	15	45%
② 〈計画〉指導案の作成	12	36%
③ 〈研修〉園内研修に主体的な取組	6	18%
④ 〈研修〉研修スキルの習得	11	33%
⑤ 〈研修〉研修の運営	5	15%
⑥ 〈研修〉各要領や指針の理解	11	33%
⑦ 〈研修〉子どもの発達の理解	20	61%
⑧ 〈実践〉ねらいを意識した保育	15	45%
⑨ 〈実践〉環境の構成の工夫	21	64%
⑩ 〈実践〉子どもとの関わり工夫	25	76%
⑪ 〈実践〉保育の記録と評価	10	30%
⑫ 〈実践〉評価に基づく保育改善	11	33%
⑬ 〈実践〉職員の協力体制による保育	8	24%
⑭ 〈実践〉先輩保育者との関わり方	1	3%
⑮ その他(記入)	1	3%



⑮その他:・気になる子へどうサポートしていけばよいか勉強になった。

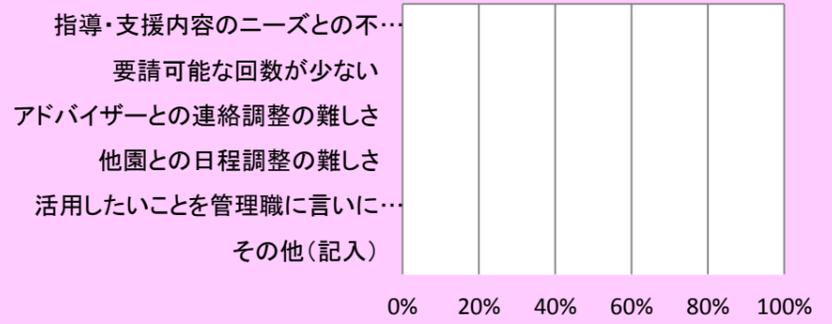
5 市アドバイザーの関わりの効果がなかったと思う理由は何ですか。(複数回答)

	回答数	(%)
① 指導・支援内容のニーズとの不一致	0	0%
② 要請可能な回数が少ない	0	0%
③ アドバイザーとの連絡調整の難しさ	0	0%
④ 他園との日程調整の難しさ	0	0%
⑤ 活用したいことを管理職に言いにくい	0	0%
⑥ その他(記入)	0	0%

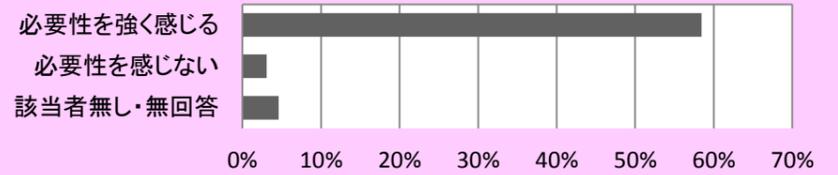
6 保育の質の向上を目指す上で、市アドバイザーを活用する必要性は感じますか。

	回答数	(%)
① 必要性を強く感じる	38	58%
② 必要性を感じない	2	3%
③ 該当者無し・無回答	3	5%
②の回答理由:・先輩保育者の保育する姿や、園内研修を通して沢山の事を学ぶことができるから。	43	100%

### 〈若手〉市アドバイザーの支援効果がないと思う理由



### 〈若手〉アドバイザー配置の必要性



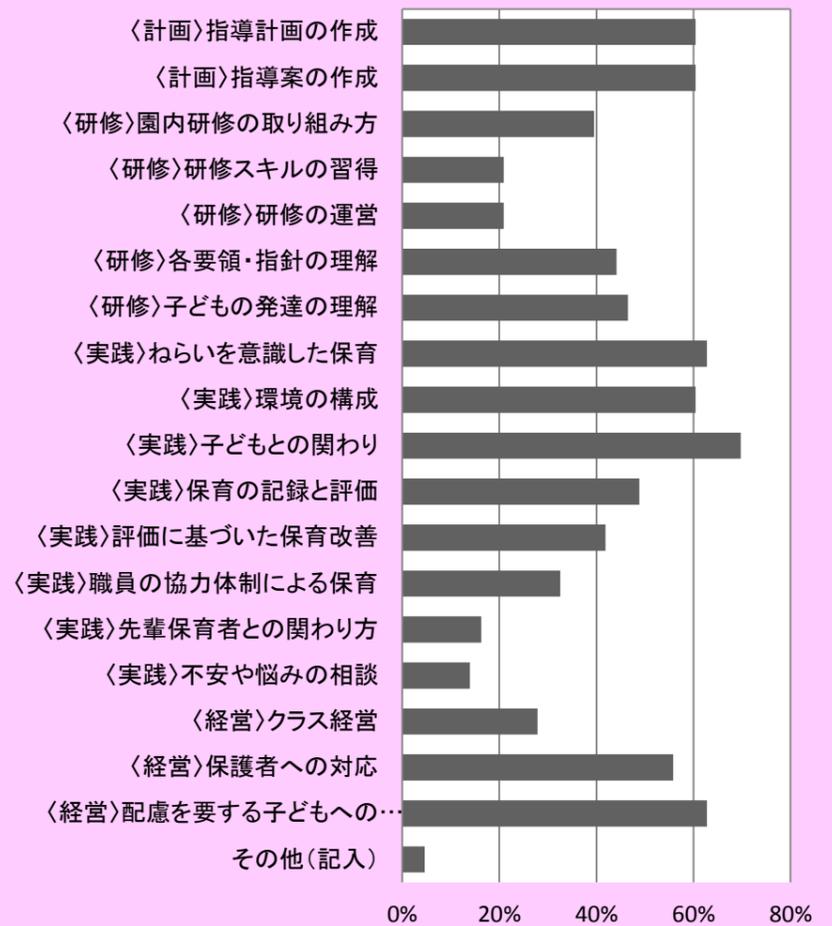
### 市アドバイザーに求める資質・能力

7 市アドバイザーが今後も配置になる場合、保育に関して指導や支援をしてほしい内容はどれですか。(複数回答)

	回答数	(%)
① 〈計画〉指導計画の作成	26	60%
② 〈計画〉指導案の作成	26	60%
③ 〈研修〉園内研修の取り組み方	17	40%
④ 〈研修〉研修スキルの習得	9	21%
⑤ 〈研修〉研修の運営	9	21%
⑥ 〈研修〉各要領・指針の理解	19	44%
⑦ 〈研修〉子どもの発達の理解	20	47%
⑧ 〈実践〉ねらいを意識した保育	27	63%
⑨ 〈実践〉環境の構成	26	60%
⑩ 〈実践〉子どもとの関わり	30	70%
⑪ 〈実践〉保育の記録と評価	21	49%
⑫ 〈実践〉評価に基づいた保育改善	18	42%
⑬ 〈実践〉職員の協力体制による保育	14	33%
⑭ 〈実践〉先輩保育者との関わり方	7	16%
⑮ 〈実践〉不安や悩みの相談	6	14%
⑯ 〈経営〉クラス経営	12	28%
⑰ 〈経営〉保護者への対応	24	56%
⑱ 〈経営〉配慮を要する子どもへの対応	27	63%
⑲ その他(記入)	2	5%

⑲その他:園内研修を通して様々な事を学ぶこと。

### 〈若手〉今後も希望する指導内容



※自由記述は、園が特定される場合があるため、3市分順不同でまとめています。また、一部の表現を変更しています。

8 貴市の教育・保育アドバイザーを活用した感想を記入してください。(要望でも結構です。)

【外部指導者の関わり(計画・指導案、実践発表資料作成)】

- ・指導案の書き方や改善点等、指導を受けることが出来、嬉しく思いました。
- ・研究発表の資料作成の際にアドバイスをいただいた。園内では気づかなかったところもアドバイスしていただき、資料を読む・分かりやすく作るための視点が参考になった。
- ・アドバイザーの方のお話を参考にして指導計画を作成することができたので良かった。
- ・指導計画や指導案の見直しや改善などの指導をして頂いたことで以前よりも内容などをより理解することができた。

【外部指導者の関わり(保育に対する自信、保育改善の意欲)】

- ・自分たちの保育に対してアドバイス(良い点も含めて)いただき、改善の方法が明確になりよかった。
- ・保育の良かったところ(子どもへの関わり、環境構成など)を話していただき、次の保育へも自信をもってつなげていくことができた。
- ・自分達の当たり前をひっくり返されたような視点と柔軟な考え方に固定概念を取ってもらったような感覚。なるほどと納得した。
- ・保育者の悩みや相談を聞いてもらい的確なアドバイスを頂けたことで、クラス運営をするにあたって参考になりました。
- ・指導案の書き方や、それに基づいた保育について勉強になり、自分の保育を見直すきっかけになった。
- ・安全面でアドバイスを受けて、もっと気を付けなければと意識を高めることができた。
- ・園内研修のすすめ方やクラスの様子を見てもらっての意見をすぐ教えてもらえて勉強になった。
- ・園内の保育に関して、関わり方や環境の構成などの改善点、改善方法をもっと指導していただけて勉強させていただきたい。
- ・私はまだ1年目なので、どのようなアドバイスも学びに繋がったと感じる。良かったところや、より良くするための改善点など、教えてもらえることでより良い保育に繋がると思う。
- ・様々な子どもと日々過ごしていく中で、その子の発達にあった保育をしていくことの大切さを知ることができました。

【理解を深める指導・助言、意欲を喚起する指導・助言 指導・助言内容の整合性】

- ・園内研修の取り組み方、子どもとの関わり方を具体的に指導してもらえたので改善の仕方に具体性が見えてわかりやすかった。
- ・アドバイザーの方が来園してくださる際や各研修でお会いする際に、丁寧に声を掛けていただくことが励みになりありがたかった。
- ・知っておく知識などを改めて知ることが出来たのでとても刺激を受けた。
- ・改善点を例に挙げる等して説明していただけたとありがたいです。若手職員は緊張していると思うので、明確なアドバイスが分かりやすいと思います。
- ・解りやすく、適切に説明、指導して下さった方もいたが、そうでない方もいた。
- ・複数の方のアドバイザーに指導を受けると、当たり前だが意見が違うので、混乱した。
- ・保育所全体の改善、自分自身の保育の見直しに大変役立っております。しかし、言い方が自分にとってきつい部分や、すべて否定されている気分になることが多々あります。もう少し保育士が、自分たちのモチベーションが上がるような声かけや、自信になるような言葉をいただけたら嬉しいです。

【アドバイザーの役割】

- ・アドバイザーの存在が薄いように思う。保育や園内研修で困ったことがあった時に頼ることができるアドバイザーというポストであってほしい。

【面談等で相談体制】

- ・面談する機会があり、悩みや疑問を聞くことができ、話をする時間があって良かった。

【課題解決に向けた連携機関との調整、情報提供】

- ・気になる子ども(発達が)を共通理解し、センターとのパイプの役割も多少はしてくれていると感じる。

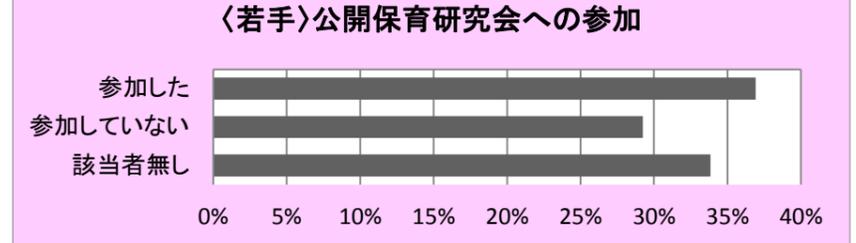
## 地域で学び合う体制づくり

わか杉っ子！育ちと学び支援事業では、県全体の教育・保育推進体制の課題解決(県の研修に遠方からの参加が困難、市の教育・保育の推進体制構築等)に向け、県と市の連携体制のもと、地域でのキャリアアップ研修を含め、地域で園を越えて学び合う体制づくりを推進し、モデル市主体で次のA・Bの研修会・事業を実施してきました。このことを踏まえ、次の質問にお答えください。

A『公開保育研究会』 B『市の課題に応じた事業・研修会(幼小接続の事業・研修会、保育の質向上のための講演会等)』

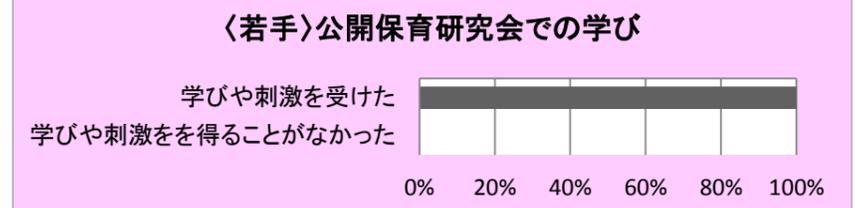
9 A『公開保育研究会』にあなたは参加しましたか。(H28～30年度)

	回答数	(%)
① 参加した	24	37%
② 参加していない	19	29%
③ 該当者無し	22	34%
	65	100%



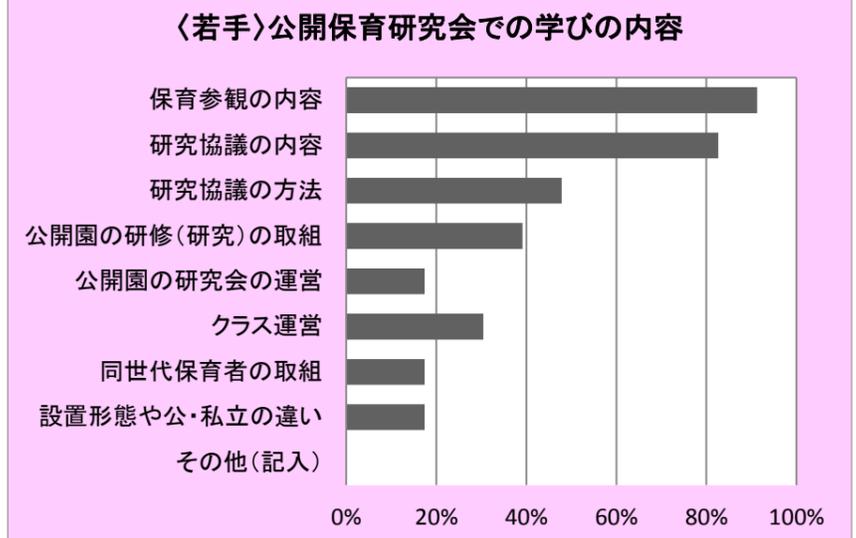
10 A『公開保育研究会』に参加してどうでしたか。

	回答数	(%)
① 学びや刺激を受けた	23	100%
② 学びや刺激をを得ることがなかった	0	0%



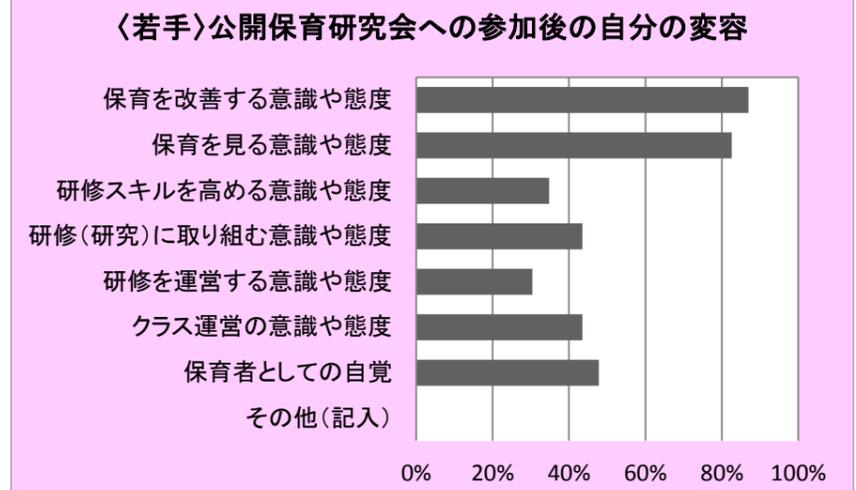
11 A『公開保育研究会』に参加して、学びや刺激はどのようなことから得ましたか。(複数回答)

	回答数	(%)
① 保育参観の内容	21	91%
② 研究協議の内容	19	83%
③ 研究協議の方法	11	48%
④ 公開園の研修(研究)の取組	9	39%
⑤ 公開園の研究会の運営	4	17%
⑥ クラス運営	7	30%
⑦ 同世代保育者の取組	4	17%
⑧ 設置形態や公・私立の違い	4	17%
⑨ その他(記入)	0	0%



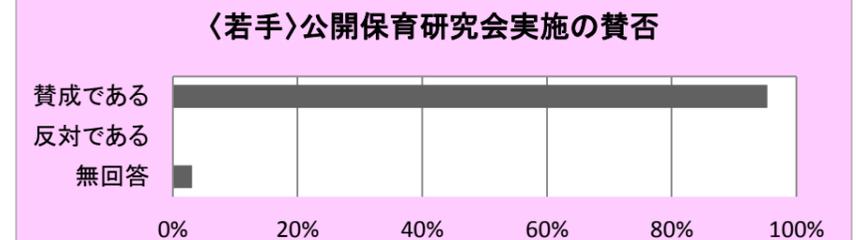
12 A『公開保育研究会』に参加後、あなたが思う自分の良い変化はどれですか。(複数回答)

	回答数	(%)
① 保育を改善する意識や態度	20	87%
② 保育を見る意識や態度	19	83%
③ 研修スキルを高める意識や態度	8	35%
④ 研修(研究)に取り組む意識や態度	10	43%
⑤ 研修を運営する意識や態度	7	30%
⑥ クラス運営の意識や態度	10	43%
⑦ 保育者としての自覚	11	48%
⑧ その他(記入)	0	0%



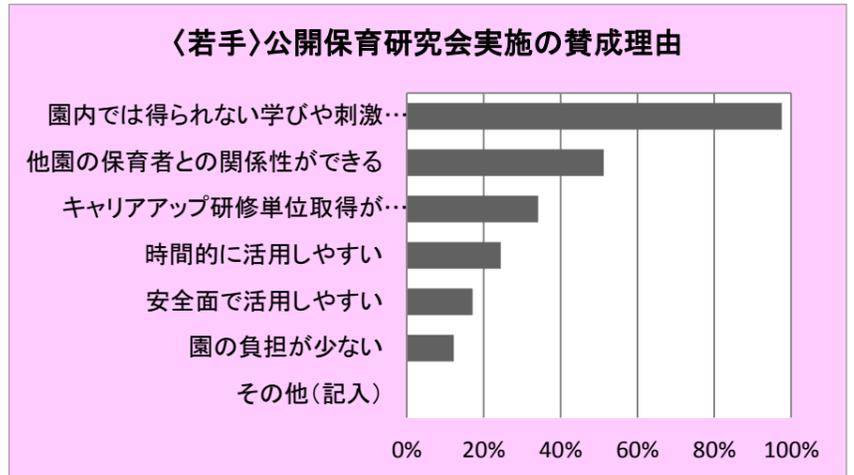
13 教育・保育の質の向上を図る方法として、A『公開保育研究会』の実施による地域で学び合う体制づくりをどのように考えますか。

	回答数	(%)
① 賛成である	41	95%
② 反対である	0	0%
③ 無回答	2	3%
	43	100%



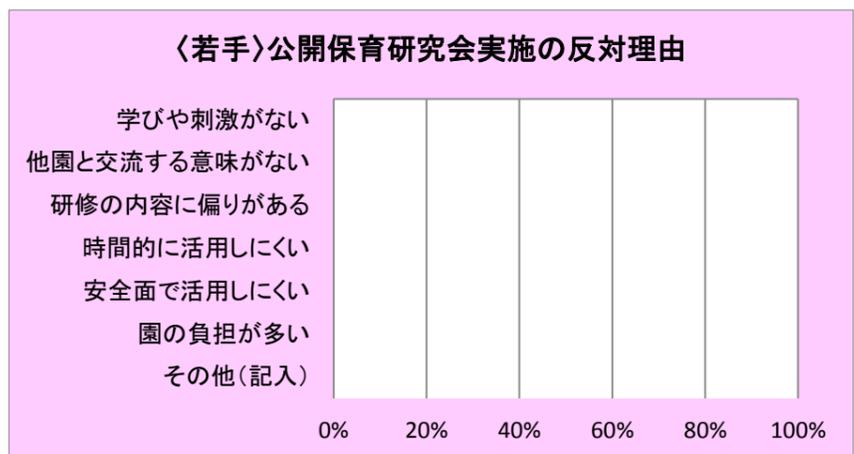
14 A 『モデル市内での公開保育研究会』の実施による地域で学び合う体制づくりに賛成の理由は何ですか。(複数回答)

	回答数	(%)
① 園内では得られない学びや刺激がある	40	98%
② 他園の保育者との関係性ができる	21	51%
③ キャリアアップ研修の単位が取得できる	14	34%
④ 時間的に活用しやすい	10	24%
⑤ 安全面で活用しやすい	7	17%
⑥ 園の負担が少ない	5	12%
⑦ その他(記入)	0	0%



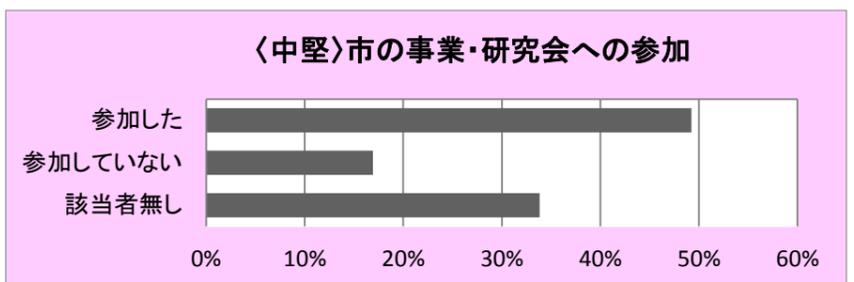
15 A 『モデル市内での公開保育研究会』の実施による地域で学び合う体制づくりに反対の理由は何ですか。(複数回答)

	回答数	(%)
① 学びや刺激がない	0	0%
② 他園と交流する意味がない	0	0%
③ 研修の内容に偏りがある	0	0%
④ 時間的に活用しにくい	0	0%
⑤ 安全面で活用しにくい	0	0%
⑥ 園の負担が多い	0	0%
⑦ その他(記入)	0	0%



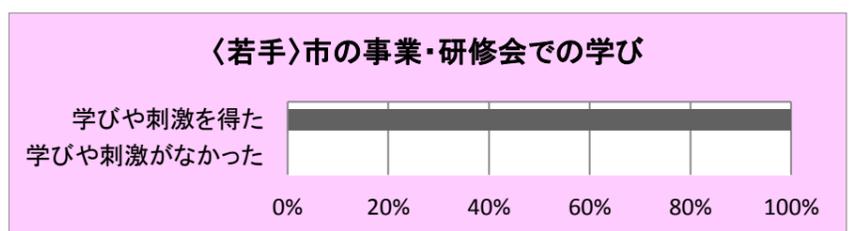
16 B 『市の課題に応じた事業・研修会(幼小接続の事業・研修会、保育の質向上のための講演会等)』にあなたは参加しましたか。(H28~30年度)

	回答数	(%)
① 参加した	32	49%
② 参加していない	11	17%
③ 該当者無し	22	34%
	65	100%



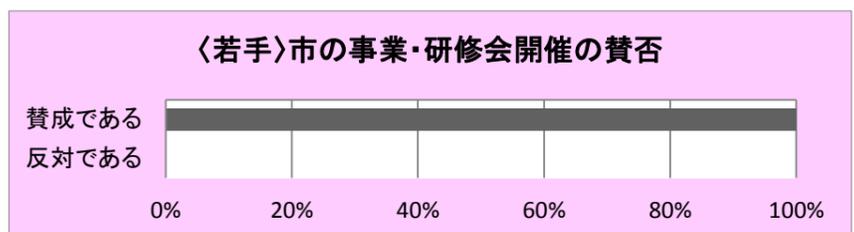
17 B 『市の課題に応じた研修会(幼小接続の研修会、保育の質向上のための講演会等)』に参加してどうでしたか。

	回答数	(%)
① 学びや刺激を得た	32	100%
② 学びや刺激がなかった	0	0%
	32	100%



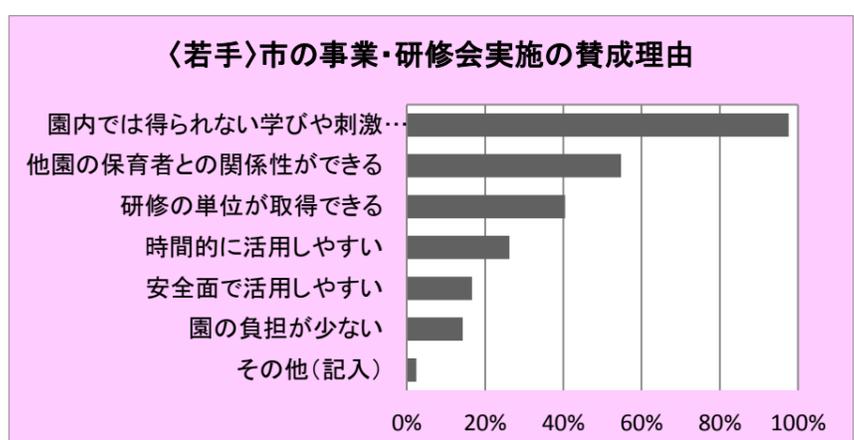
18 B 『市の課題に応じた研修会・事業(幼小接続の研修会、保育の質向上のための講演会等)』の開催をどのように考えますか。

	回答数	(%)
① 賛成である	42	100%
② 反対である	0	0%



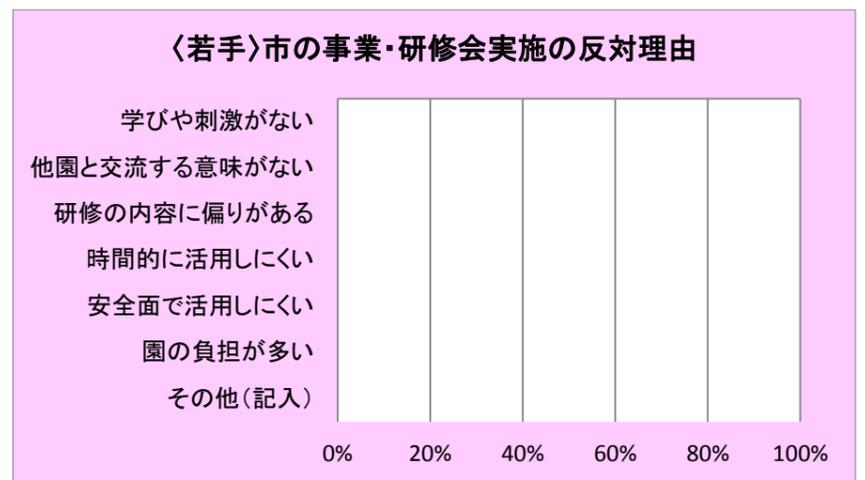
19 B 『市の課題に応じた研修会(幼小接続の研修会、保育の質向上のための講演会等)』の開催に賛成の理由は何ですか。(複数回答)

	回答数	(%)
① 園内では得られない学びや刺激がある	41	98%
② 他園の保育者との関係性ができる	23	55%
③ 研修の単位が取得できる	17	40%
④ 時間的に活用しやすい	11	26%
⑤ 安全面で活用しやすい	7	17%
⑥ 園の負担が少ない	6	14%
⑦ その他(記入)	1	2%



20 B 『市の課題に応じた研修会(幼小接続の研修会、保育の質向上のための講演会等)』の開催に反対の理由は何ですか。  
(複数回答)

	回答数	(%)
① 学びや刺激がない	0	0%
② 他園と交流する意味がない	0	0%
③ 研修の内容に偏りがある	0	0%
④ 時間的に活用しにくい	0	0%
⑤ 安全面で活用しにくい	0	0%
⑥ 園の負担が多い	0	0%
⑦ その他(記入)	0	0%



※自由記述は、園が特定される場合があるため、3市分順不同でまとめています。また、一部の表現を変更しています。

21 貴市で開催の研修会を活用した感想や、内容や方法(活用手続き、日程・場所等)に関して要望や意見がある場合は記入してください。

**【身近な地域での専門性の向上】**

- ・勤務地のある市内で、専門の講師を招いた保育の質の向上を図ることができる研修へ参加できることがありがたい。
- ・いろいろな研修会を身近な場所で行ってほしいです。もっと増えれば、近くなので参加しやすいからです。
- ・市内であれば参加しやすく、他園の先生方と意見交換できる貴重な時間なので良いと思う。

**【園を越えた学び合い】**

- ・参加者のグループ協議の時間をもっと長くしてほしい。話し合いが途中になり深まらなかった。
- ・講演会の後に意見交換会などもありその時に悩みが解決していくので学びが多かった。
- ・他園の方と意見を交わしたりすることで、様々なことを理解することができた。
- ・様々な研修を通して、改めて気づかされることや学びも多く、参加して良かったと思った。
- ・とてもためになっています。これからも研修会でいただいたご指導や学びを活かして保育をしていきたいです。
- ・保育者として知識が足りない部分を講習で補うことができ、自らの保育の在り方や子どもとの関わり方等を見直すきっかけとなり有難かったです。

**【キャリアステージに応じた研修】**

- ・若手の保育士だけの研修があり、意見や相談がしやすくよかった。

**【研修開催の日程・場所】**

- ・冬季の研修会は移動が困難なことが多いので、夏季の開催を多くしていただきたいです。
- ・持ち物に保育の記録などの記述があるが、何の案なのか反省を示したものが否か書いてほしいです。内容、日程はちょうどよいと思います。